

501p1269 USO

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

J1033 U.S. PTO
09/935859

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日
Date of Application:

2000年 8月24日

出 願 番 号
Application Number:

特願2000-259360

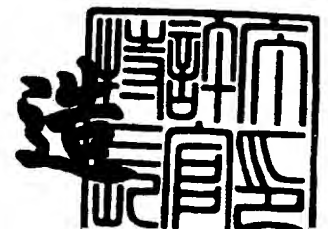
出 願 人
Applicant(s):

ソニー株式会社

2001年 5月25日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

及 川 耕 造



【書類名】 特許願

【整理番号】 0000675705

【提出日】 平成12年 8月24日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G06F 13/00

【発明の名称】 サービス提供方法

【請求項の数】 6

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社
内

 【氏名】 江成 正彦

【特許出願人】

 【識別番号】 000002185

 【氏名又は名称】 ソニー株式会社

 【代表者】 出井 伸之

【代理人】

 【識別番号】 100102185

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 多田 繁範

 【電話番号】 03-5950-1478

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 047267

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

 【物件名】 明細書 1

 【物件名】 図面 1

 【物件名】 要約書 1

 【包括委任状番号】 9713935

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 サービス提供方法

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ユーザーの所望する電子コンテンツを提供するサービス提供方法において、
複数の前記電子コンテンツの中から、前記ユーザーの所望する前記電子コンテンツを検索するステップと、

前記検索のステップにより検出された前記電子コンテンツを特定する識別コードであって、前記電子コンテンツの提供に使用される識別コードを前記ユーザーに通知するステップとを有する

ことを特徴とするサービス提供方法。

【請求項 2】

前記電子コンテンツの提供を、店舗に配置した記憶装置により実行することを特徴とする請求項 1 に記載のサービス提供方法。

【請求項 3】

ユーザーの所望する商品を提供するサービス提供方法において、
複数の前記商品の中から、前記ユーザーの所望する前記商品を検索するステップと、

前記検索のステップにより検出された前記商品を特定する識別コードであって、前記商品の提供に使用される識別コードを前記ユーザーに通知するステップとを有する

ことを特徴とするサービス提供方法。

【請求項 4】

ユーザーに提供する電子コンテンツの検索用のデータをデータ保持手段に保持し、

前記電子コンテンツを特定する識別コードであって、前記電子コンテンツの提供に使用される識別コードを識別コード保持手段に保持し、

所定の回線を介して実行されるアクセスにより前記データ保持手段に保持した検索用のデータを提供して、前記アクセスに係るユーザーより所望する前記電子

コンテンツの特定を受け付けるステップと、

前記識別コード保持手段より、該電子コンテンツに対応する前記識別コードを前記ユーザーに通知するステップとを有する

ことを特徴とするサービス提供方法。

【請求項 5】

ユーザーの所望する電子コンテンツを提供するサービス提供方法において、

複数の前記電子コンテンツの中から、前記ユーザーの所望する前記電子コンテンツを検索する検索のステップと、

前記検索のステップにより検出された前記電子コンテンツを特定する識別コードを前記ユーザーに通知する識別コードの通知ステップと、

前記識別コードによるアクセスに対して、対応する前記電子コンテンツを提供するステップとを有する

ことを特徴とするサービス提供方法。

【請求項 6】

ユーザーの所望する商品を提供するサービス提供方法において、

複数の前記商品の中から、前記ユーザーの所望する前記商品を検索するステップと、

前記検索のステップにより検出された前記商品を特定する識別コードを前記ユーザーに通知するステップと、

前記識別コードによるアクセスに対して、対応する前記商品を提供するステップとを有する

ことを特徴とするサービス提供方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、サービス提供方法に関し、例えばコンビニエンスストアにおける音楽のダウンロードのサービスに適用することができる。本発明は、電子コンテンツ等の検索により識別コードを発行することにより、コンテンツの提供端末等においてユーザーにより所望するコンテンツ等を簡易かつ確実に取得することが

できるようにする。

【0002】

【従来の技術】

従来、電子コンテンツの1つである音楽については、例えばコンビニエンスストア、駅の売店等において、光磁気ディスク、メモリカード等の記録媒体にダウンロードして販売する方法が提案されている。

【0003】

この提案に係る方法においては、これらの販売店に配置した端末装置と配信センタとを回線により接続し、この端末装置を介してユーザーの記録媒体にユーザーの所望するコンテンツをダウンロードするものであり、事前に端末装置にダウンロードして保持したコンテンツをユーザーの記録媒体にダウンロードする構成と、配信センタからユーザーの記録媒体にリアルタイムでダウンロードする構成とが提案されている。また端末装置においても、例えばチケット販売等の他のサービスに装置を兼用するものと、音楽だけの専用の端末装置とが提案されるようになされている。

【0004】

このような各種構成が提案されてはいるものの、この種の音楽の販売においては、種々のデータ圧縮手法によりオーディオデータをデータ圧縮することにより、所望のコンテンツを短時間でダウンロードできるようになされている。因みに、2チャンネルのオーディオ信号を周波数48[kHz]でサンプリングして16ビットで量子化する場合、情報量は、 $1.536 \text{ [Mbit/sec]} (2 \times 48 \text{ [kHz]} \times 16 \text{ [bit]})$ となり、これをMPEG (Moving Picture Experts Group) 1 Layer 2方式で1/6にデータ圧縮すると、データ転送速度は、 256 [kbit/sec] となる。従って、例えば5分間の音楽の場合、データ圧縮したファイルサイズは、 $9.6 \text{ [Mbyte]} (256 \text{ [kbit/sec]} \times 60 \text{ [sec]} \times 5 \text{ [min]} \div 8 \text{ [bit]})$ となり、128メガバイトのメモリには約19曲(約97分)記録することが可能となる。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】

ところでこのような形態による音楽の販売においては、結局、販売店に配置した端末装置でユーザーの操作を受け付け、ユーザーの所望するコンテンツを所定の記録媒体にダウンロードするものであり、ユーザーにおいては、図25に示すシーケンスにより音楽を購入することになる。

【0006】

すなわち始めにステップSP1からステップSP2に移って、端末装置の前に到来し、続くステップSP3において、所望する音楽を検索する。さらに所望する音楽が見つかり、続くステップSP4において購入するコンテンツを確認した後、ステップSP5で支払い方法等の入力作業等による一連の購入動作を開始する。この購入の作業により、続くステップSP6において、記録媒体へのダウンロードを待機した後、ステップSP7で一連のシーケンスを終了する。

【0007】

このような一連のシーケンスを実行するにつき、ユーザーにおいては、所望の音楽を購入する目的で来店する者もあり、このようなユーザーにおいては、ステップSP3において、一連の音楽のリストから購入を希望する音楽を選択した後、続くステップSP4において購入に要する費用等を確認することになり、購入までに時間を要することになる。また例えば購入を希望する音楽が未だこのような流通形態により販売されていない場合も考えられ、また購入金額等がユーザーの希望と折り合わない場合、さらには所望する音楽を発見できない場合も考えられ、このような場合には、ユーザーに無駄足を運ばせるだけでなく、端末装置をユーザーが無駄に専有することになる。

【0008】

これに対してこのような利便性を優先する店舗においては、他の商品販売との関係で、端末装置の設置場所、設置台数も限られることにより、このように購入までの一連の操作に時間を要すると、またユーザーが無駄に端末装置を専有することになると、他のユーザーに対する販売機会を失う恐れがある。特に、このような店舗を利用するユーザーにおいては、音楽の購入を目的としないで来店する

者もあり、このようなユーザーに対しては、端末装置による商品紹介等の宣伝効果も希釈になり、このような面からも販売の機会が失われることになる。

【 0 0 0 9 】

これらによりこのような音楽の流通において、ユーザーにより所望するコンテンツを簡易かつ確実に選択し、また購入することができるようにすれば、このような機会損失を少なくすることができると考えられる。

【 0 0 1 0 】

本発明は以上の点を考慮してなされたもので、コンテンツの提供端末等においてユーザーにより所望するコンテンツ等を簡易かつ確実に取得することができるサービス提供方法を提案しようとするものである。

【 0 0 1 1 】

【課題を解決するための手段】

かかる課題を解決するため請求項 1 の発明においては、複数の電子コンテンツの中から、ユーザーの所望する電子コンテンツを検索するステップと、この検索のステップにより検出された電子コンテンツを特定する識別コードであって、電子コンテンツの提供に使用される識別コードをユーザーに通知するステップとを有するようにする。

【 0 0 1 2 】

また請求項 3 の発明においては、複数の商品の中から、ユーザーの所望する商品を検索するステップと、この検索のステップにより検出された商品を特定する識別コードであって、商品の提供に使用される識別コードをユーザーに通知するステップとを有するようにする。

【 0 0 1 3 】

また請求項 4 の発明においては、ユーザーに提供する電子コンテンツの検索用のデータをデータ保持手段に保持し、電子コンテンツを特定する識別コードであって、電子コンテンツの提供に使用される識別コードを識別コード保持手段に保持し、所定の回線を介して実行されるアクセスによりデータ保持手段に保持した検索用のデータを提供して、アクセスに係るユーザーより所望する電子コンテンツの特定を受け付けるステップと、識別コード保持手段より、該電子コンテンツ

に対応する識別コードをユーザーに通知するステップとを有するようにする。

【0014】

また請求項5の発明においては、複数の電子コンテンツの中から、ユーザーの所望する電子コンテンツを検索する検索のステップと、検索のステップにより検出された電子コンテンツを特定する識別コードをユーザーに通知する識別コードの通知ステップと、識別コードによるアクセスに対して、対応する電子コンテンツを提供するステップとを有するようにする。

【0015】

また請求項6の発明においては、複数の商品の中から、ユーザーの所望する商品を検索するステップと、この検索のステップにより検出された商品を特定する識別コードをユーザーに通知するステップと、識別コードによるアクセスに対して、対応する商品を提供するステップとを有するようにする。

【0016】

請求項1の構成によれば、複数の電子コンテンツの中から、ユーザーの所望する電子コンテンツを検索するステップと、この検索のステップにより検出された電子コンテンツを特定する識別コードであって、電子コンテンツの提供に使用される識別コードをユーザーに通知するステップとを有することにより、この電子コンテンツを実際に提供する際に検索処理を省略して、この識別コードにより電子コンテンツを特定して提供することができる。これによりコンテンツの提供端末等においてユーザーにより所望するコンテンツを簡易かつ確実に取得することができる。

【0017】

また請求項3の構成によれば、複数の商品の中から、ユーザーの所望する商品を検索するステップと、この検索のステップにより検出された商品を特定する識別コードであって、商品の提供に使用される識別コードをユーザーに通知するステップとを有することにより、商品を提供する際に、商品を検索する処理を省略して、この識別コードにより商品を特定することができる。これによりこの場合は、商品の提供を受ける際に、ユーザーにより所望する商品を簡易かつ確実に取得することができる。

【0018】

また請求項4の構成によれば、ユーザーに提供する電子コンテンツの検索用のデータをデータ保持手段に保持し、電子コンテンツを特定する識別コードであって、電子コンテンツの提供に使用される識別コードを識別コード保持手段に保持し、所定の回線を介して実行されるアクセスによりデータ保持手段に保持した検索用のデータを提供して、アクセスに係るユーザーより所望する電子コンテンツの特定を受け付けるステップと、識別コード保持手段より、該電子コンテンツに対応する識別コードをユーザーに通知するステップとを有することにより、この検索用のデータにより簡易に電子コンテンツを検索し、実際に電子コンテンツの提供を受ける際に、検索処理を省略に識別コードを基準にして提供することができる。これによりコンテンツの提供端末等においてユーザーにより所望するコンテンツを簡易かつ確実に取得することができる。

【0019】

これらにより請求項5の構成によれば、複数の電子コンテンツの中から、ユーザーの所望する電子コンテンツを検索する検索のステップと、検索のステップにより検出された電子コンテンツを特定する識別コードをユーザーに通知する識別コードの通知ステップと、識別コードによるアクセスに対して、対応する電子コンテンツを提供するステップとを有することにより、コンテンツの提供端末等の処理である電子コンテンツを提供するステップにおいて、ユーザーにより所望するコンテンツを簡易かつ確実に取得することができる。

【0020】

また同様に、請求項6の構成によれば、複数の商品の中から、ユーザーの所望する商品を検索するステップと、この検索のステップにより検出された商品を特定する識別コードをユーザーに通知するステップと、識別コードによるアクセスに対して、対応する商品を提供するステップとを有することにより、商品の提供端末等の処理である商品を提供するステップにおいて、ユーザーにより所望する商品を簡易かつ確実に取得することができる。

【 0 0 2 1 】

【 発 明 の 実 施 の 形 態 】

以下、適宜図面を参照しながら本発明の実施の形態を詳述する。

【 0 0 2 2 】

(1) 第 1 の 実 施 の 形 態

(1 - 1) 第 1 の 実 施 の 形 態 の 構 成

図 2 は、本発明の第 1 の実施の形態に係る商品流通システムを示すブロック図である。この商品流通システム 1 は、商品提供業者 2 A ~ 2 N、3 A ~ 3 N の商品を販売店 4 A ~ 4 N で販売する。また商品流通システム 1 では、各販売店 4 A ~ 4 N における展示による商品の販売に加えて、店舗端末 5 A ~ 5 N により各種サービスを提供し、さらにはこの店舗端末 5 A ~ 5 N によるサービスのうちの音楽のダウンロードについて、インターネットを介してユーザー 6 による検索を受け付ける。

【 0 0 2 3 】

すなわち商品流通システム 1 において、商品提供業者 2 A ~ 2 N、3 A ~ 3 N は、この商品流通システム 1 によりユーザーに商品を提供する業者である。このうち商品提供業者 3 A ~ 3 N (以下、適宜、コンテンツ提供業者と呼ぶ) は、電子コンテンツである音楽を提供する業者であり、それぞれコンテンツ提供端末 7 A ~ 7 N に音楽のファイルを保持して管理センタ 8 に提供し、また集計センタ 9 による売り上げの集計に従って集計センタ 9 との間で決裁の処理を実行する。

【 0 0 2 4 】

これに対して商品提供業者 2 A ~ 2 N は、店舗に展示して販売する各種商品、店舗端末 5 A ~ 5 N によるオンラインショッピングに係る商品等の業者であり、管理センタ 8 の指示により図示しない配送センタに商品を納品し、この配送センタを介して各販売店 4 A ~ 4 N に商品を納品する。また商品提供業者 2 A ~ 2 N は、商品の納品を管理センタ 8 に通知し、またこの商品の納品に応じて集計センタ 9 との間で決裁の処理を実行する。

【 0 0 2 5 】

管理センタ 8 は、この商品流通システム 1 にて流通する各商品を管理するセン

タであり、集計センタ 9 から通知される各販売店 4 A ～ 4 N の売り上げ集計、売り上げ予測等に従って、各商品提供者 2 A ～ 2 N に商品の納品を指示する。また管理センタ 8 は、このようにして指示した商品について、各販売店 4 A ～ 4 N に対する配送を配送センタに指示する。またこれら商品がオンラインショッピングに係る商品の場合、ユーザーにより指定された販売店 4 A ～ 4 N への配送、梱包等を各商品毎に配送センタに指示する。

【 0 0 2 6 】

さらに管理センタ 8 は、このような一般的な商品管理業務に加えて、オンラインシステム 8 A によって店舗端末 5 A ～ 5 N により各種サービスを提供し、また店舗端末 5 A ～ 5 N による音楽のダウンロードについてインターネットによるユーザーの検索を受け付ける。

【 0 0 2 7 】

販売店 4 A ～ 4 N は、コンビニエンスストア等であり、それぞれ配送センタにより配送される商品を販売し、またオンラインショッピングに係る商品を店舗端末 5 A ～ 5 N によりユーザー 6 に販売する。また P O S (Point Of Sale) 1 0 A ～ 1 0 N による販売の情報、店舗端末 1 0 A ～ 1 0 N によりユーザーに提供したサービスの情報を集計センタ 9 に通知する。

【 0 0 2 8 】

集計センタ 9 は、これら販売店 4 A ～ 4 N からの情報を商品提供者 2 A ～ 2 N 、 3 A ～ 3 N 毎に集計して決算の処理を実行する。さらにこの集計と、売り上げの予測を管理センタ 8 に通知する。これらによりこの商品流通システム 1 では、各種商品を販売店 4 A ～ 4 N によりユーザー 6 に提供するようになっている。

【 0 0 2 9 】

図 1 は、音楽コンテンツの流通に関してこの商品流通システム 1 を詳細に示すブロック図である。この商品流通システム 1 において、コンテンツ提供端末 7 A ～ 7 N は、この商品流通システム 1 で提供する音楽ファイル、プロモーション用のビデオファイルを保持し、例えば定期的に、衛星による回線を介して保持したファイルをオンラインシステム 8 A に送信する。

【 0 0 3 0 】

編集システム 1 2 は、コンテンツ提供端末 7 A ～ 7 N から提供される音楽、ビデオファイルを検査し、データ圧縮して保持する。このとき編集システム 1 2 は、このオンラインシステム 8 A において、店舗端末 5 A ～ 5 N 等を実行するユーザーにより所望する音楽を簡易に見つけできるように、また購買意欲を刺激するように、音楽ファイルをジャンル別に区分し、曲名、アーティスト名等の付随する情報と共に、オンラインサーバー 1 3 に蓄積する。編集システム 1 2 は、店舗端末 5 A ～ 5 N によるユーザーの操作に応じて順次これらの情報をユーザーに提供できるように、所定のフォーマットによりリンクを設定してこれらの情報を格納する。これによりオンラインシステム 8 A は、店舗端末 5 A ～ 5 N によりユーザーに提供する音楽コンテンツをこのオンラインサーバー 1 3 に蓄積するようになされている。なお編集システム 1 2 は、これらの他に、店舗端末 5 A ～ 5 N における G U I (Graphical User Interface) についても、オペレータの操作により構築するようになされている。

【 0 0 3 1 】

さらに編集システム 1 2 は、このようにしてオンラインサーバー 1 3 に記録する音楽コンテンツの一部であるさわりの部分について、インターネットにアクセス可能な携帯電話 6 A (いわゆる i モードの携帯電話である) により再生可能にファイル化する (例えば m l o ファイルである)。またオンラインサーバー 1 3 に格納した音楽の曲名、アーティスト名等の付随する情報を同様に携帯電話 6 A の表示に適した形式によりファイル化し、これらの情報をオンラインサーバー 1 3 に格納したと同様の分類により、また店舗端末 5 A ～ 5 N におけるメニューの選択に対応するメニューの選択により、端末装置 5 A ～ 5 N における場合と同様に所望する音楽に辿り着くことができるように、これらの情報をウェブサーバー 1 4 に記録する。

【 0 0 3 2 】

かくするにつきウェブサーバー 1 4 は、インターネットによる携帯電話 6 A 等のアクセスにより、このようにして記録した各種情報を送出するようになされている。

【 0 0 3 3 】

これによりこの商品流通システム 1 では、いちいち店舗端末 5 A ～ 5 N を操作しなくても、ユーザーの携帯する個人情報端末であり、また後述する音楽のダウンロードに供する回線に比してデータ転送速度の低い回線に接続される携帯電話により店舗端末 5 A ～ 5 N で購入可能な音楽を検索できるようになされ、その分、ユーザーによる使い勝手を向上し、さらには店舗端末 5 A ～ 5 N において簡易に所望の音楽を購入できるようになされている。

【 0 0 3 4 】

またこのとき、店舗端末 5 A ～ 5 N における分類に対応する分類により音楽を検索できるように、また端末装置 5 A ～ 5 N における場合と同様に所望する音楽に辿り着くことができるようにすることによっても、ユーザーの利便性を向上し、さらには店舗端末 5 A ～ 5 N におけるユーザーの操作を簡略化できるようになされている。

【 0 0 3 5 】

さらに編集システム 1 2 は、このようにしてオンラインサーバー 1 3 に記録した各音楽を特定する識別コード (I D コード) を I D サーバー 1 5 に記録する。すなわち例えばアーティスト「 A A A A」、タイトル「 T T T T」の音楽コンテンツ A に対してコード「 A B C - 0 0 1 1 0」を割り当て、アーティスト「 B B B B」、タイトル「 U U U U」の音楽コンテンツ B に対してコード「 A B C - 0 0 1 1 1」を割り当てる。

【 0 0 3 6 】

I D サーバー 1 5 は、携帯電話 6 A 等によるウェブサーバー 1 4 のアクセスによりユーザーが所望する音楽を選択すると、この音楽に設定された I D コードを通知する。この商品流通システム 1 では、この I D コードを基準にした店舗端末 5 A ～ 5 N の操作によって、店舗端末 5 A ～ 5 N で所望する音楽を特定できるようになされ、その分ユーザーによる使い勝手を向上し、さらには店舗端末 5 A ～ 5 N におけるユーザーの操作を簡略化できるようになされている。

【 0 0 3 7 】

なおオンラインシステム 8 A は、これら音楽によるコンテンツの他に、店舗端

末 5 A ~ 5 N により提供する各種サービスに必要な情報をオンラインサーバー 1 3 に格納する。またこれらのサービスのうちの、一部サービスを携帯電話 6 A 等により利用できるように、必要な情報をウェブサーバー 1 4 に格納し、また各サービスの I D コードを I D サーバー 1 5 に格納するようになされている。これによりこの商品流通システム 1 では、音楽以外の種々のサービスについても、店舗端末 5 A ~ 5 N におけるユーザーの操作を簡略化できるようになされている。

【 0 0 3 8 】

携帯電話 6 A は、メモリカード 1 6 を装着可能に構成され、ウェブサーバー 1 4 によるホームページをアクセスしてユーザーにより所望の音楽が選択されると、この選択した音楽に設定されたリンクを辿った I D サーバー 1 5 のアクセスにより、この選択した音楽の I D コードを取得してメモリカード 1 6 に記録する。ここでメモリカード 1 6 は、半導体メモリを収納した板形状の記録媒体であり、専用の再生装置、パーソナルコンピュータ等に装着して例えば音楽ファイル等を記録し、また記録した音楽ファイル等をアクセスできるようになされている。これによりこの商品流通システム 1 では、I D コードを基準にした店舗端末 5 A ~ 5 N による音楽の購入をさらに一段を簡略化できるようになされている。

【 0 0 3 9 】

なおこのようなメモリカード 1 6 を装着して記録することが困難な携帯電話等によるアクセスにおいては、このようにして取得される音楽の I D コードが携帯電話で表示されることにより、この表示画面を記録に残し、またはメモに記録することにより、このような携帯電話等によっても I D コードを基準にして音楽を購入して、音楽購入に要する作業を簡略化できるようになされている。

【 0 0 4 0 】

すなわち携帯電話 6 A において、送受信部 2 5 は、中央処理ユニット (C P U) 2 6 の制御により通話対象との間の一連の回線接続処理を実行し、通話対象の音声信号をスピーカ 2 7 から出力し、またマイク 2 8 で取得したユーザーの音声を通話対象に送出する。またこの実施の形態のように、通話対象がデータ交換対象である場合、中央処理ユニット 2 6 から出力されるデータを通話対象に送出し、通話対象より送出されるデータを中央処理ユニット 2 6 に出力する。

【0041】

中央処理ユニット26は、この携帯電話6Aの動作を制御する制御手段を構成し、テンキー、オンフック、オフフック等の操作子29の操作に応動して、全体の動作を制御する。すなわちユーザーにより回線の接続が指示されると、送受信部25を制御して回線接続処理を実行する。このときユーザーによりインターネットへの接続が指示されると、所定のプロバイダーに接続し、さらにユーザーにより指定されたURL (Uniform Resource Locator) によりホームページをアクセスする。さらに表示部30を介してこれら一連の接続の処理に要するユーザーインターフェースを提供し、さらにホームページに接続した場合には、ホームページより提供される各種データを表示部30に表示する。かくするにつき、表示部30は、例えば液晶表示パネルにより構成され、このようにインターネットを介して提供される各種情報を表示する。これによりこの携帯電話6Aでは、上述したウェブサーバー14に記録した各種情報を確認できるようになされている。

【0042】

さらにこのようにしてホームページより提供されるデータが動画ファイル、音楽ファイル等の場合にあっては、エンコードの処理を実行して表示部30又はスピーカ27を駆動し、これによりウェブサーバー14に記録した音楽のさわり等を確認できるようになされている。さらにこのようにしてホームページより提供されるデータについて、ユーザーが所定の操作子29を操作してメモ리카ード16への記録を指示すると、インターフェース31を介してホームページより取得したデータをメモ리카ード16に記録する。これにより携帯電話6Aは、所望する音楽のIDコードをメモ리카ード16に記録できるようになされている。

【0043】

店舗端末5A～5Nは、銀行等の現金支払い機に類似の形状により構成されたメモ리카ード16を装着可能なコンピュータであり、携帯電話6Aによる回線に比して高速度である専用回線を介して管理センタ8のオンラインシステム8Aに接続される。店舗端末5A～5Nは、内蔵のハードディスク装置にオンラインサーバー13の記録を定期的にダウンロードし、これによりサービスに供する音楽コ

ンテンツのコンテンツサーバー 18 を構成する。また店舗端末 5A～5N は、同時に、この音楽コンテンツに対応する ID コードをオンラインシステム 8A の ID サーバー 15 よりダウンロードし、これにより ID サーバー 19 を構成する。さらに店舗端末 5A～5N は、これら音楽以外のサービスに供する情報、各種サービスに設定された ID コードをオンラインシステム 8A よりダウンロードし、これらをハードディスク装置に保持する。

【0044】

店舗端末 5A～5N は、このハードディスク装置に記録された各種情報により表示部 20 に種々のメニューを表示する。さらにユーザーによるメニューの選択をタッチパネル 22 で検出し、この検出結果により表示部 20 の表示画面を切り換え、さらにはユーザーにより選択された各種サービスを提供する。またこのようにして提供するサービスについて、図示しない金銭処理機構によりユーザーから料金を徴収して集計センタ 9 に通知する。またこのようにして提供するサービスのうち、音楽のダウンロードがユーザーにより選択されると、ユーザーの操作に応じてメモリカード 16 の装着をユーザーに指示し、メモリカード 16 に記録された ID コードを基準にしてユーザーにより選択された音楽ファイルをメモリカード 16 にダウンロードする。またチケット販売等のサービスを提供する場合には、プリンタ 23 を駆動してチケットを印刷する。

【0045】

図 3 は、このようにして表示される店舗端末 5A～5N のトップ画面を示す平面図である。このトップ画面は、画面中央に、この商品流通システム 1 のマスコットキャラクターが表示され、これを囲むように、くるま、ブック、ショッピング、フォトプリント、伝言サービス、ミュージックダウンロード、トラベル、チケットのメニューが表示される。

【0046】

ここでのくるまのメニューは、車に関する各種のサービスのメニュー画面を開くメニューであり、この商品流通システム 1 では、この車に関する各種サービスのメニューを選択して、車検及びレンタカーの申し込み、新車及び中古車の検索及び販売、自動車教習所の申し込み、カーグッズの検索及び販売、カーホビーの紹

介を選択できるようになされている。またブックのメニューは、書籍のオンラインショッピングのメニューであり、この商品流通システム1では、このメニューの選択によりユーザーから書籍の指定を受け付け、管理センタ8により商品提供者2A～2Nに手配するようになされている。

【0047】

またショッピングのメニューは、車、書籍以外の分類に係る商品のオンラインショッピングのメニューであり、店舗端末5A～5Nは、このメニューが選択されると、店舗に展示されていない各種の商品をジャンル別に表示し、ユーザーによる選択を受け付ける。なおこの場合も、この商品流通システム1では、受け付けた商品を管理センタ8により商品提供者2A～2Nに手配するようになされている。

【0048】

またフォトプリントのメニューは、電子スチルカメラによる記録をプリントするサービスのメニューであり、ユーザーによりこのメニューが選択されると、店舗端末5A～5Nは、電子スチルカメラの記録媒体の接続をユーザーに促し、この記録媒体のデータをオンラインにより所定のプリントサービスセンタに転送する。この商品流通システム1では、このようにしてプリントサービスセンタに転送したデータによりプリントが作成され、管理センタ8の管理により後日、販売店4A～4Nに配送されてユーザーに手渡されるようになされている。

【0049】

また伝言サービスのメニューは、この商品流通システム1による伝言サービスを選択するメニューであり、この商品流通システム1では、この伝言サービスにより各店舗端末5A～5Nを掲示板として使用できるようになされている。

【0050】

またトラベルのメニューは、旅行、レジャー等に関するサービスのメニューを開くためのものであり、この商品流通システム1では、このメニューを選択して、各種パッケージツアーの申し込み、ホテルの予約、レジャー用品の発注等を受け付けることができるようになされている。

【0051】

またチケットのメニューは、コンサート、イベント会場等の入場券の申し込みのメニューであり、店舗端末5A～5Nは、このメニューの選択により管理センタ8を介してチケット管理センタに接続し、ユーザーの所望するチケットを予約できるようになされ、さらには予約したチケットを購入できるようになされている。

【0052】

これに対してミュージックダウンロードは、コンテンツ提供者3A～3Nにより提供される音楽を購入するためのメニューである。これらによりこの店舗端末5A～5Nにおいては、音楽購入以外の各種目的にも、この店舗端末5A～5Nが使用されるようになされ、その分、この店舗端末5A～5Nにおいて、音楽の購入に手間取ると、各種サービスの展開機会を著しく失うことになる。

【0053】

図4は、このトップ画面において、ミュージックダウンロードのメニューがユーザーにより選択された場合の表示画面を示す平面図である。この表示画面においては、最上段の表示エリアA1に、ミュージックダウンロードのタイトル、ユーザーの購入意欲を掻き立てるメッセージが表示される。さらにこの表示の下側、左側の表示エリアA2に、コンテンツ提供者3A～3Nにより提供されたプロモーションビデオがランダムに表示される。店舗端末5A～5Nは、このプロモーションビデオの音楽ファイルが図示しない再生手段により再生されてスピーカより出力されるようになされ、画面中央に配置された消音のメニューの操作によりこのスピーカ出力を消音するようになされている。またこの表示画面では、このプロモーションビデオの表示の右側の表示エリアA3に、お進め曲のアーティストの静止画像、アーティスト名、チェックのメニューが表示されるようになされている。またこのような表示の下に、ベストセレクション、TOP30、所定主題歌、ニューリリース、おすすめアーティスト、IDコードで買うのメニューが表示され、さらに終了のメニューが表示されるようになされている。

【0054】

店舗端末5A～5Nは、お進め曲に係る表示領域A2において、チェックのメ

ニューが選択されると、図5に示すように、対応するお進め曲の紹介画面を表示する。なお店舗端末5A～5Nは、図4に示す表示画面でベストセレクションのメニューが選択された場合には、プロモーションビデオと共にお進め曲を一覧表示し、この一覧表示でユーザーが所望する曲を選択した場合にも、この図5に示す表示に切り換える。ここでこの紹介画面においては、図4の表示画面と同様に、最上段の表示エリアA1に、ミュージックダウンロードのタイトル、ユーザーの購入意欲を掻き立てるメッセージが表示される。またプロモーションビデオの表示エリアA2に、ユーザーが選択した曲のプロモーションビデオが表示され、この表示エリアA2の下側に沿って、テロップの形式でこの音楽の説明が表示される。店舗端末5A～5Nは、この表示画面においても、プロモーションビデオの音楽ファイルが再生手段により再生されてスピーカより出力されるようになされ、画面中央に配置された消音のメニューの操作によりこのスピーカ出力を消音するようになされている。

【0055】

さらにこの表示画面においては、この消音のメニューを間に挟んで、アーティスト名、曲名、作詩者、作曲者、時間が表示される。さらにこれらのメニューの下側に、CDアルバム、アーティストグッズ、ライブ&チケット、曲リスト、購入のメニューが表示される。またこれらのメニューの下には、終了、メニュー、戻る、買うのメニューが表示される。

【0056】

ここで店舗端末5A～5Nは、CDアルバムのメニューがユーザーにより選択されると、アーティスト名、曲名等の表示に代えて、このアーティストによるアルバムを一覧表示すると共に、プロモーションビデオの表示エリアA2を対応する表示に切り換え、アルバムを単位としたダウンロードの選択を受け付ける。これに対してアーティストグッズのメニューが選択されると、アーティスト名、曲名等の表示に代えて、このアーティストに関連するグッズを一覧表示する。またライブ&チケットのメニューが選択された場合、アーティスト名、曲名等の表示に代えて、このアーティストのコンサート予定を一覧表示し、この一覧表示においてユーザーが所望のコンサートを選択すると、トップ画面におけるチケットの

メニューの選択によりコンサートが選択された場合と同様に、チケットの購入画面に表示を切り換える。これに対して曲リストが表示されると、このユーザーの選択した曲のアーティストについて、この店舗端末 5 A ～ 5 N の収録曲を一覧表示し、さらにこの一覧表示においてユーザーによる所望する収録曲の指定を受け付ける。また終了のメニューが選択されると、トップ画面に表示を切り換え、メニューのメニューが選択されると、ミュージックダウンロードのメニュー画面（図 4）に表示を切り換え、戻るのメニューが選択されると、直前の画面に表示を切り換える。

【 0 0 5 7 】

これに対して買うのメニューが選択されると、このユーザーの選択した曲について、ユーザーによる購入を了解し、購入に係る一連の処理画面に表示画面を切り換える。なお上述した CD アルバムのメニューの選択によりユーザーがアルバムを選択して買うのメニューの選択した場合、また曲リストのメニューの選択によりユーザーが収録曲の何れかを選曲して買うのメニューを選択した場合であっても、店舗端末 5 A ～ 5 N は、同様に表示画面を切り換える。

【 0 0 5 8 】

図 6 は、このようにして購入のメニューにより表示される表示画面を示す平面図である。この表示画面においては、最上段の表示エリア A 1 に、ミュージックダウンロードのタイトル、ユーザーへの操作を指示するメッセージが表示される。さらにこの表示の下側には、この店舗端末 5 A ～ 5 N を正面から見た画像が表示され、さらにユーザーへの操作上のメッセージが表示される。さらに最下段に、前画面と同様に、終了、メニュー、戻るのメニューが表示される。店舗端末 5 A ～ 5 N は、これら最下段のメニューが選択されると、前画面の場合と同様に表示画面を切り換える。これに対してユーザーにより所定の装着位置にメモリカード 1 6 が装着されると、続く処理の画面に表示を切り換える。

【 0 0 5 9 】

図 7 は、この続く処理の表示画面を示す平面図である。この表示画面においては、最上段の表示エリア A 1 に、ミュージックダウンロードのタイトル、ユーザーへの操作を指示するメッセージが表示される。さらにこの表示の下側、左側に

購入に係る曲名、アーティスト名等が表示され、右側に購入に要する費用が表示される。さらにこの費用の下に、ユーザーからの預かり金の表示欄が形成される。店舗端末 5 A ～ 5 N は、所定の投入口より紙幣、硬貨が投入されると、図 7 との対比により硬貨が投入された状態を図 8 に示すように、この投入された金額をこの表示欄に表示する。なおこの表示画面においては、最下段に、前画面と同様に、終了、メニュー、戻るのメニューが表示され、店舗端末 5 A ～ 5 N は、最下段のメニューが選択されると、前画面の場合と同様に表示画面を切り換える。また変更のメニューが表示され、この変更のメニューが選択されると、ユーザーにより選択した音楽を他の選択可能な音楽又はアルバムと共に表示し、ユーザーによる変更を受け付ける。またダウンロードの経過を示す表示 H 1 が表示される。

【 0 0 6 0 】

店舗端末 5 A ～ 5 N は、このようにしてユーザーにより購入金額の支払いを受けると、ダウンロードの処理を開始し、表示画面を図 9 に示す画面に切り換える。ここでこの表示画面においては、最上段の表示エリア A 1 に、ミュージックダウンロードのタイトル、所定のメッセージが表示される。また他のお進めに係る曲のプロモーションビデオ、アルバムのカバーが表示される。また消音のメニュー、続けるのメニューが表示され、消音のメニューが選択されると、プロモーションビデオに関するスピーカ出力が消音されるのに対し、続けるのメニューが選択されると、メニュー画面（図 4）に戻って、続く選曲を受け付ける。

【 0 0 6 1 】

かくしてダウンロードを終了すると、図 1 0 に示す表示画面が表示される。ここでこの表示画面においては、最上段の表示エリア A 1 に、ミュージックダウンロードのタイトル、所定のメッセージが表示され、またダウンロードの終了を示す案内が所定の静止画像と共に表示される。また続ける、メニュー、取り出し等のメニューが表示され、続ける及びメニューが選択された場合には、上述したと同様に表示画面を切り換えるのに対し、取り出しのメニューが選択されると、メモリカード 1 6 を取り外すことができるように、所定のロック機構を解除する。

【 0 0 6 2 】

図 1 1 は、このようにしてメモリカード 1 6 を取り出した場合の表示画面を示

す平面図であり、この表示画面においては、タイトル、メッセージと共に、マスコットキャラクターによる所定のアニメーションが表示され、このアニメーションが終了すると、店舗端末5A及び5Bは、表示画面をトップ画面に切り換える。これらによりこの店舗端末5A～5Nでは、お進めの曲、アルバムをユーザーに提供してユーザーの所望する音楽を簡易かつ迅速に購入できるようになされている。

【0063】

このようなユーザーによる選択に対して、図4に示す表示画面の表示領域A3において、アーティスト名が選択されると、店舗端末5A～5Nは、図12に示す表示画面を表示する。なお店舗端末5A～5Nは、図4に示す表示画面において、おすすめアーティストのメニューが選択された場合には、アーティスト名を一覧表示し、この一覧表示においてユーザーが所望のアーティスト名を選択すると、この場合もこの図12に示す表示画面を表示し、ユーザーによる選択を受け付ける。

【0064】

この図12に示す表示画面においては、最上段の表示エリアA1に、ミュージックダウンロードのタイトル、所定のメッセージが表示され、またプロモーションビデオ、ユーザーにより選択されたアーティストについて、店舗端末5A～5Nに収録されている曲の一覧がボタン形式により表示される。なおこのボタンの表示においては、プロモーションビデオ、再生されている音楽ファイルに対応するボタンが色彩を変更して押圧された形状により表示される。また図12との対比により図13に示すように、店舗端末5A～5Nは、それぞれボタンの選択によりプロモーションビデオ、再生する音楽ファイル、ボタンの表示を切り換え、これによりユーザーによりおすすめの曲を確認できるようになされている。さらにこの表示画面には、全部かごへ、かごへ入れるのメニューが表示され、全部かごへのメニューが選択された場合には、一覧表示した全ての曲を購買の対象に設定し、またかごへ入れるのメニューが選択された場合には、再生中の曲を購買対象に設定するようになされている。

【0065】

さらにこの表示画面には、終了、メニュー、戻るのメニューが表示され、またダウンロードの経過を示す表示H1が表示される。また右下に、買うのメニューが表示され、このメニューの選択により、かごに入れた購買対象について、ユーザーによる購入を了解し、購入に係る一連の処理画面に表示画面を切り換える。これにより店舗端末5A～5Nは、お進めするアーティストからユーザーの所望する音楽を簡易かつ迅速に選択できるようになされている。

【0066】

すなわち店舗端末5A～5Nは、買うのメニューが選択されると、この図13又は図12に示す表示画面を図6について上述した表示画面に切り換え、メモリカード16の装着を促す。続いて図7、図8の表示画面を表示してユーザーに支払いを促し、ここで変更のメニューが選択されると、図12、図13の表示画面に表示を戻す。またこのような一連の処理の後、ユーザーにより支払いの処理が実行されると、図9に示す表示画面を表示してダウンロードの処理を開始し、ダウンロードが完了すると、図10、図11に示す表示画面を順次表示する。

【0067】

これに対して図4に示す表示画面の表示領域A3において、ニューリリース、TOP30のメニューがそれぞれ選択されると、お進めアーティストのメニューが選択された場合と同様に、それぞれプロモーションビデオ、対応する曲の一覧を表示し、ユーザーにより選択を受け付け、上述したと同様にしてダウンロードの処理を実行する。これによりこの実施の形態では、種々の分類よりユーザーの所望する曲を検索できるようになされ、その分、所望する曲を簡易かつ迅速に検出できるようになされている。しかしながらこの種のシステムでは、このようにしても所望する曲を検出できない場合が考えられ、また所望する曲が収録されていない場合も考えられる。

【0068】

これにより上述したように携帯電話6AによりIDコードを取得している場合には、店舗端末5A～5Nは、図4の表示画面に示すIDコードで買うのメニューの選択により、このIDコードに基づいて、ユーザーが事前に検索した曲を簡

易かつ迅速に購入できるようになされている。

【0069】

すなわち図14は、このIDコードで買うのメニューが選択された場合の表示画面を示す平面図である。この表示画面においては、最上段の表示エリアA1に、ミュージックダウンロードのタイトル、所定のメッセージが表示され、続いてキーより入力、カードより入力のメニューが選択を促すメッセージと共に表示される。また下側に、終了、メニュー、戻るのメニューが表示され、店舗端末5A～5Nは、これら終了等のメニューが選択された場合は、上述したと同様にして表示画面を切り換える。

【0070】

これに対してキーより入力のメニューが選択された場合、店舗端末5A～5Nは、図15に示す表示画面に表示を切り換える。ここでこの表示画面においては、最上段の表示エリアA1に、ミュージックダウンロードのタイトル、所定のメッセージが表示され、続いてIDコード、対応する曲のアーティスト名、曲名の表示欄H3が表示される。また次へ、戻り、終了の選択欄と共に英数字の入力欄を配列してなるキー入力欄H2が表示され、下側に、終了、メニュー、戻るのメニューが表示される。

【0071】

店舗端末5A～5Nは、キー入力欄H2をユーザーが押圧操作すると、押圧操作された英数字をIDコードの表示欄H3に順次表示し、ユーザーが次へのメニュー又は終了のメニューを選択すると、このようにして取得しIDコードによりIDサーバー19をアクセスし、対応する曲名、アーティスト名を検索して表示欄H2に表示する。またこの場合に、キー入力欄H2で次へのメニューが操作された場合には、続くIDコードの入力を受け付ける。これにより店舗端末5A～5Nは、携帯電話によりウェブサーバー14をアクセスしてメモ等に記録したIDコードの入力を受け付け、対応する曲名、アーティスト名を表示してユーザーの確認を促す。なおキー入力欄H2で戻るのメニューが操作された場合、店舗端末5A～5Nは、入力されたIDコードの訂正を受け付ける。

【 0 0 7 2 】

これに対してキー入力欄 H 2 で終了のメニューが選択された場合、一定の時間、この表示画面を表示してユーザーによる I D コードの訂正を受け付けた後、図 1 6 に示す表示画面に表示を切り換える。ここでこの表示画面においては、最上段の表示エリア A 1 に、ミュージックダウンロードのタイトル、所定のメッセージが表示される。また図 1 5 の I D コードに対応する曲名、アーティスト名がボタン形式により一覧表示され、これらのうち 1 つのボタンが押圧された状態で、表示色が切り換えられて表示される。またこの押圧された状態のボタンに表示された曲についてのプロモーションビデオが表示され、音楽ファイルが再生される。店舗端末 5 A ～ 5 N は、ボタンの選択によりプロモーションビデオ、再生する音楽ファイル、ボタンの表示を切り換える。

【 0 0 7 3 】

さらにこの表示画面には、全部かごへ、かごへ入れるのメニューが表示され、全部かごへのメニューが選択された場合には、一覧表示した全ての曲を購買の対象に設定し、またかごへ入れるのメニューが選択された場合には、再生中の曲を購買対象に設定するようになされている。さらにこの表示画面には、終了、メニュー、戻るのメニューが表示され、またダウンロードの経過を示す表示 H 1 が表示される。また右下に、買うのメニューが表示され、このメニューの選択により、かごに入れた購買対象について、ユーザーによる購入を了解し、購入に係る一連の処理画面に表示画面を切り換える。これにより店舗端末 5 A ～ 5 N は、お進めするアーティストからユーザーの所望する音楽を簡易かつ迅速に選択できるようになされている。

【 0 0 7 4 】

これにより店舗端末 5 A ～ 5 N は、ユーザーが入力した I D コードについて、それぞれユーザーによる確認を促すようになされ、例えば誤ってメモしたような場合でも、誤購入を防止できるようになされている。またこのように誤りを検出した場合には、メニュー、戻るのメニューを操作して改めて本来の所望する曲を選択できるようになされている。なおこのように改めて本来の所望する曲を検索する場合、ユーザーにおいては、一度携帯電話で検索していることにより、比較

的短い時間で所望する曲を検出できると考えられる。

【0075】

かくしてこのようにしてユーザーにより曲の確認が得られ、買うのメニューが選択された場合、店舗端末5A～5Nは、図6～図11について上述した一連の処理により、このようにしてIDコードで特定される曲をメモリカード16にダウンロードするようになされている。

【0076】

これに対してカードより入力メニューが選択された場合、店舗端末5A～5Nは、図6に示す表示画面を表示してユーザーにメモリカード16の装着を促す。さらにメモリカード16の装着が検出されると、記録再生部21の駆動によりメモリカード16をアクセスし、メモリカード16に記録されたIDコードを検出する。さらに店舗端末5A～5Nは、この検出したIDコードによりIDサーバー19、コンテンツサーバー18をアクセスし、図16の表示画面を表示する。これによりこの場合、直接メモリカード16に記録されたIDコードを検出して、対応する曲名、アーティスト名等を表示し、その分簡易な作業により、また誤入力を有効に回避して、ユーザーの所望する曲を確認できるようになされている。かくして店舗端末5A～5Nは、このようにしてIDコードによる曲名等を表示してユーザーにより確認が得られると、キーより入力メニューが選択された場合と同様にして、買うのメニューの選択によりダウンロードの処理を実行する。

【0077】

これらに対してトップ画面でチケットのメニューが選択された場合、店舗端末5A～5Nは、ミュージックダウンロードの場合と同様に、各種ジャンルの分類によりイベント、交通機関のチケットの検索を受け付け、ユーザーによる代金の支払いによりプリンタ23を駆動してチケットを販売する。このとき店舗端末5A～5Nは、ミュージックダウンロードの場合と同様に、ユーザーの選択に応じてメモリカード16により、又はキー操作により、IDコードの入力を受け付け、このIDコードにより事前にユーザーが検索した該当チケットをユーザーに販売する。

【 0 0 7 8 】

またトラベルのメニューが選択された場合にも、店舗端末 5 A ~ 5 N は、ミュージックダウンロードの場合と同様に、各種ジャンルの分類によりパッケージツアー等を紹介してユーザーの検索を受け付け、またこのようなツアーの申し込みをキー入力等により受け付ける。またユーザーによる代金の支払いによりプリンタ 2 3 を駆動してパッケージツアーにおける集合場所等の詳細案内、チケット等を販売する。このとき店舗端末 5 A ~ 5 N は、ミュージックダウンロードの場合と同様に、ユーザーの選択に応じてメモリカード 1 6 により、又はキー操作により、IDコードの入力を受け付け、このIDコードにより事前にユーザーが検索した該当ツアーについてチケットをユーザーに販売する。

【 0 0 7 9 】

これに対してトラベルのメニューによるユーザーがトラベルグッズを選択した場合、またブック、ショッピング、くるまのメニューによりユーザーが所望の商品を選んだ場合、ユーザーによる代金の支払いにより引き換え券を発行する。これによりこの商品流通システム 1 では、後日、商品がこの店舗端末 5 A ~ 5 N を配置してなる販売店 4 A ~ 4 N に出向いて、この引き換え券と交換に商品を引き渡すようになされている。

【 0 0 8 0 】

またフォトプリントのメニューが選択された場合、メモリカード 1 6 の装着を促し、このメモリカード 1 6 に記録された静止画像の選択を受け付ける。店舗端末 5 A ~ 5 N は、この選択により代金を計算し、代金の支払いによりこの静止画像のデータを所定のプリントセンタにアップロードする。さらにプリンタ 2 3 を駆動して引き換え券を発行する。これによりこの商品流通システム 1 では、この場合も、後日、この引き換え券との交換によりプリントを引き渡すようになされている。

【 0 0 8 1 】

図 1 7 は、このような店舗端末 5 A ~ 5 N のトップ画面（図 3）表示に対応する携帯電話 6 A の表示画面を示す平面図である。ウェブサーバー 1 4 においては、店舗端末 5 A ~ 5 N で提供されるサービスのうち、携帯電話では提供困難な

サービスを除いて、店舗端末5A～5Nにおける場合と同一のサービスを選択できるように、各種データが記録される。すなわちこのトップ画面においては、フォトプリントのメニューを除いて、トップ画面と同一のメニューが表示される。

【0082】

携帯電話においては、このメニューを選択してリンクを辿ることにより、店舗端末5A～5Nのトップ画面において対応するメニューが選択された場合と同様に表示画面を切り換える。図18は、ミュージックダウンロードのメニューが選択された場合の表示画面を示す平面図であり、この場合は、店舗端末5A～5Nの対応するメニュー画面（図4）に対応するおすすめアーティスト等のメニューが表示される。またこの図18に示すメニュー画面において、おすすめアーティストのメニューが選択されると、図19に示すように、お進めのアーティストが一覧表示される。さらにこの画面で所望のアーティストを選択すると、ユーザーの選択したアーティストについて、店舗端末5A～5Nの収録曲が一覧表示される。

【0083】

この収録曲の一覧表示において、ユーザーが所望する曲を選択すると、図20に示すように、図5について上述した表示画面に対応する曲の詳細が表示され、また再生、IDコード、戻る、終了のメニューが表示される。ここで再生のメニューが表示されると、この再生のメニューに設定されたリンクを辿ったウェブサーバー14のアクセスにより、携帯電話においては、対応するさわりの音楽ファイルがダウンロードされた後、エンコードされて再生される。これによりユーザーにおいては、店舗端末5A～5Nを操作する場合と同様に、使い慣れた個人情報端末装置である携帯電話により購入予定の曲を確認することができる。

【0084】

またIDコードのメニューが選択されると、同様のアクセスにより、IDサーバー15から対応するIDコード、購入に要する金額のデータ送信され、これにより図21に示すように、曲の詳細、購入金額と共にIDコードが表示される。これによりこのようなIDコードをメモリカード16に記録する機能を有する携帯電話6Aにおいては、所定の操作子29を操作してこのIDコードをメモリカ

ード16に記録して、店舗端末5A～5Nで簡易かつ迅速に所望する音楽をダウンロードすることができる。これに対してこのようなメモリカード16に記録する機能を有していない携帯電話、さらにはメモリカードを装着困難な携帯電話、パーソナルコンピュータ等においては、このようにして通知されるIDコードをメモ等により記録して店舗端末で入力することにより、簡易かつ確実に所望する音楽を店舗端末5A～5Nで取得することができる。

【0085】

かくしてこれらによりウェブサーバー14は、コンテンツサーバー18に保持する電子コンテンツに対して、この電子コンテンツを検索するための検索用データを保持する検索用データ保持手段を構成し、IDサーバー15は、この検索用データで検索した電子コンテンツについて、この電子コンテンツを特定する識別コードを発行する識別コード発行手段を構成する。また店舗端末5A～5Nにおいて、タッチパネル22は、手入力によりこのようにして発行された識別コードを入力する識別コード入力手段を構成するのに対し、記録再生部21は、メモリカード16より識別コードを入力する識別コード入力手段を構成する。

【0086】

これに対してこの携帯電話のトップ画面において、チケットのメニューが選択された場合、またトラベルのメニューが選択された場合、店舗端末5A～5Nにおける場合と同様の区分により順次サービスを検索できるように表示画面を形成してユーザーの選択を受け付ける。またユーザーによりチケットの購入が申し込まれると、IDコードを発行する。これによりこの商品流通システム1では、音楽以外の各種サービスであっても、電子的に取引可能な電子コンテンツについては、IDコードにより店舗端末5A～5Nで購入できるようになされている。

【0087】

これに対してトラベルグッズ、ブック、ショッピング、くるまのメニューについても、店舗端末5A～5Nにおける場合と同様の区分により順次検索できるように表示画面を形成してユーザーの選択を受け付け、ユーザーによる購入の意思表示により引き換え券の整理番号を通知する。これによりこの商品流通システム1では、販売店に後日出向いて、この整理番号を定員に通知して代金を支払うこ

とにより、管理センタ 8 で手配された購入商品を手にすることができるようになされている。

【 0 0 8 8 】

これらによりこの実施の形態においては、携帯電話 6 A を構成する送受信部 2 5、中央処理ユニット 2 6 が、ウェブサーバー 1 4 に記録された電子コンテンツを検索する為の検索用データをアクセスして所望する電子コンテンツを特定し、該電子コンテンツを特定する ID コードを取得するアクセス手段を構成するのに対し、インターフェース 3 1 が、この ID コードにより電子コンテンツを特定してサービス提供端末である店舗端末 5 A ~ 5 N をアクセス可能に、ID コードを記録する記録手段を構成する。

【 0 0 8 9 】

(1 - 2) 第 1 の実施の形態の動作

以上の構成において、この商品流通システム 1 では (図 2)、商品提供者 2 A ~ 2 N、3 A ~ 3 N より提供される商品が管理センタ 8 により各販売店 4 A ~ 4 N に配送され、各販売店 4 A ~ 4 N によりユーザー 6 に販売される。さらにこの販売結果が集計センタ 9 に集計され、この集計、売り上げの予測等により商品提供者 2 A ~ 2 N、3 A ~ 3 N に商品の発注がかけられる。また商品の納品により集計センタ 9 を介して商品提供者 2 A ~ 2 N、3 A ~ 3 N との間で決裁の処理が実行され、また同様の販売店 4 A ~ 4 N との間で決裁が実行される。

【 0 0 9 0 】

このような商品の流通において、電子コンテンツである音楽は (図 2)、音楽ファイル、プロモーションビデオ、アーティスト名等の付随する情報がコンテンツ提供者 3 A ~ 3 N の各コンテンツ提供端末 7 A ~ 7 N より、管理センタ 8 のオンラインシステム 8 A に提供され、この管理センタ 8 の編集システム 1 2 で音楽ファイル、プロモーションビデオのファイルがデータ圧縮される。また販売店 4 A ~ 4 N の各店舗端末 5 A ~ 5 N で容易に検索できるように、またユーザーの購買意欲を刺激するように、編集処理され、オンラインサーバー 1 3 に格納される。

【0091】

またこの編集システム12で、店舗端末5A～5Nにおける検索に対応するように、アーティスト名等のデータにリンクが設定され、これらのデータがウェブサーバー14に記録される。また店舗端末5A～5Nで提供する音楽のさわりを確認可能に音楽ファイルが作成されてウェブサーバー14に記録される。また店舗端末5A～5Nで提供する音楽を特定可能に、ウェブサーバー14に記録した情報に対応するように、IDサーバー15にIDコードが記録される。

【0092】

この商品流通システム1では、定期的に、このオンラインサーバー13に記録された音楽ファイル等が店舗端末5A～5Nに高速度の回線を介してダウンロードされ、これによりこの店舗端末5A～5Nにおいて、表示画面におけるメニューの選択により、所望の音楽を検索し、さらにはメモリカード16にダウンロードすることが可能となる（図3～13）。このときこのようにしてユーザーに提供する音楽をジャンル等に分類して提供することにより、ユーザーの所望する音楽を簡易かつ迅速に検索することができ、これにより貴重な販売機会の損失を少なくすることができる。

【0093】

これに対して携帯電話6Aによりこの商品流通システム1のホームページをアクセスすると、店舗端末5A～5Nによる操作と同様の操作により、ウェブサーバー14に記録された音楽ファイルが順次リンクを辿って提供され（図17～図20）、これにより各個人が使い慣れた情報携帯機器である携帯電話を使用して、所望する音楽を店舗端末5A～5Nでダウンロードできるか否か、さらには購入に要する金額を確認することができる。従ってユーザーにおいては、わざわざ販売店4A～4Nに出向いて店舗端末5A～5Nを操作しなくても、購入困難な場合、さらには購入金額が希望と折り合わない場合等を確認することができ、いわゆるユーザーの無駄足を防止することができる。また販売店においては、このようなユーザーによる店舗端末5A～5Nの無駄な操作時間を他のユーザーへの宣伝販売等に割り当てることができ、その分貴重な販売機会の損失を少なくすることができる。またユーザーにおいては、使い慣れた携帯電話を操作して所望

する音楽を種々の場所で検索できることにより、その分、この商品流通システム1をユーザーの使い勝手の良いものとする事ができる。

【0094】

またこのようにして携帯電話6Aで所望する音楽を検索できた場合に、この商品流通システム1では、この音楽を特定するIDコードがIDコードサーバー15より携帯電話6Aに通知され(図21)、このようなIDコードをメモリカード16に記録し、またはメモ、携帯電話で記録することが可能となる。

【0095】

これによりユーザーにおいては、店舗端末5A～5Nに出向いて、このIDコードを基準にして所望する音楽を特定することができ、その分、簡易かつ迅速に、所望する音楽を検出することができる。従って販売店においては、店舗端末5A～5Nの回転率を向上することができ、その分、販売の機会損失を少なくすることができる。

【0096】

特に、この店舗端末5A～5Nにおいては、このようなIDコードを基準にして対応する音楽を検出できるようにメニューが設定されていることにより(図14～図16)、またメモリカード16にIDコードが記録されている場合だけでなく、メモ等により記録した場合にも対応可能にキー操作によってもIDコードを入力できるように設定されていることにより、このようなIDコードを基準にして、店舗端末5A～5Nにおける商品検索を従来に比して格段的に短い時間で実行することができ、その分、販売店における機会損失を少なくすることができる。またユーザーについても、使い勝手を向上することができる。

【0097】

さらにこの商品流通システム1では、このようなIDコードを基準にした音楽のダウンロードにおいても、ユーザーに確認を促し、また変更を受け付け、これによりユーザーの気が変わった場合等に対応できるようになされ、これによってもユーザーの使い勝手を向上することができる。またこのようなIDコードを基準にして音楽をダウンロードする場合でも、別途、ユーザーによる追加の選曲を受け付け、これによっても販売機会を増大することができる。

【 0 0 9 8 】

これらによりこのように I D コードにより音楽を購入する場合の全体の処理をまとめると、この商品流通システム 1 においては、図 2 2 に示すように、ステップ S P 1 0 からステップ S P 1 1 に移り、始めにユーザーが自己の所有する情報端末である携帯電話よりウェブサーバー 1 4 をアクセスしてコンテンツを検索し、続くステップ S P 1 2 において、所望するコンテンツの I D コードを取得する。さらに続いてステップ S P 1 3 において、販売店に来店して店舗端末の操作を開始し、ステップ S P 1 4 において、I D コードを入力する。さらに続くステップ S P 1 5 において、この I D コードによる音楽をユーザーに提示し、ステップ S P 1 6 において、ユーザーによる確認を受ける。この商品流通システム 1 では、この確認により、続くステップ S P 1 7 で音楽購入の作業が開始された後、ステップ S P 1 7 に移って処理を完了することになる。

【 0 0 9 9 】

さらにこの商品流通システム 1 では、このような音楽以外の、電子的に取引可能なチケット等の電子コンテンツ、さらには販売店にて展示困難な大型の商品、販売数量の少ない商品であるくるま、ブック等についても、店舗端末 5 A ～ 5 N 及び携帯電話で手配可能に構成される。この場合に、電子コンテンツについて携帯電話 6 で検索した場合には、対応するコンテンツ、サービスを特定する I D コードが発行され、音楽のダウンロードの場合と同様に、この I D コードを基準にして店舗端末 5 A ～ 5 N によりこれらコンテンツであるチケット等の印刷結果を受け取ることができる。これによりこの商品流通システム 1 では、このようなサービスについても、ユーザーの使い慣れた携帯機器により検索できることにより、一段とユーザーの使い勝手を向上することができ、またこのようなサービスの利用に手間取ることによる店舗端末 5 A ～ 5 N の機会損失を防止するようになされている。

【 0 1 0 0 】

(1 - 3) 第 1 の実施の形態の効果

以上の構成によれば、コンテンツの検索により対応するコンテンツを特定可能な識別コードであって、コンテンツの提供に使用される識別コードである I D コ

ードを通知することにより、販売店における店舗端末の操作において、短時間で確実に所望するコンテンツを取得することができる。従ってその分、店舗端末における機会損失を少なくすることができ、またユーザーの使い勝手を向上することができる。

【0101】

(2) 第2の実施の形態

この実施の形態においては、いわゆる自動販売機のみ設置した無人店舗により上述した第1の実施の形態と同様の商品流通システムが構築される。これにより各販売店においては、電子コンテンツだけでなく、通常の店舗で陳列して販売する商品についても、自動販売機により販売される。

【0102】

この商品流通システムにおいては、第1の実施の形態に係る電子コンテンツ以外の、このような自動販売機による商品についても、インターネットにより検索してIDコードが発行され、各自動販売機においては、メモリカードに記録されたIDコードにより、またキー操作によるIDコードにより商品を選択できるようになされている。

【0103】

この実施の形態のように、電子コンテンツだけでなく、有形の商品についても別途検索できるようにしてIDコードを通知することにより、販売店において短時間で確実に所望する商品を取得することができ、これによっても各店舗における商品販売、商品広告等の機会損失を少なくすることができ、またユーザーの使い勝手を向上することができる。

【0104】

(3) 第3の実施の形態

図23は、本発明の第3の実施の形態に係る商品流通システムの一部を示すブロック図である。この商品流通システム41は、IDコードの処理が異なる点を除いて、第1の実施の形態に係る商品流通システム1と同一に構成される。従って図23において、図1と同一の構成は、対応する符号を付して示し、重複した説明は省略する。

【 0 1 0 5 】

この実施の形態において、携帯電話 4 6 A は、ブルーツース等の無線通信、又は赤外線による光通信による送受信部 4 7 を有し、この送受信部 4 7 を介して直接、対応する送受信部 4 8 を有する店舗端末 4 5 A ～ 4 5 N に I D コードを送信できるようになされている。これによりこの実施の形態では、送受信部 4 8 が I D コードの入力手段を構成し、無線通信又は光通信により I D コードを入力できるようになされている。

【 0 1 0 6 】

また携帯電話 4 6 A は、この送受信部 4 7 により、対応する送受信部 4 9 を有する再生装置 5 0 に I D コードを送信できるようになされている。

【 0 1 0 7 】

ここで再生装置 5 0 は、携帯用の音楽再生装置であり、中央処理ユニット（C P U）5 1 により記録再生部 5 2 を駆動してメモリカード 1 6 に記録された音楽ファイルを再生し、スピーカ 5 3 から出力する。再生装置 5 0 は、携帯電話 6 2 A より I D コードが通知されると、この I D コードを記録する。さらにユーザーの操作に応動して、送受信部 4 9 を介して直接店舗端末 4 5 A ～ 4 5 N に I D コードを通知し、又はメモリカード 1 6 に記録して店舗端末 4 5 A ～ 4 5 N に I D コードを通知する。

【 0 1 0 8 】

これによりこの実施の形態では、このような電子コンテンツを利用する装置である再生装置 5 0 を介して、I D コードを店舗端末 4 5 A ～ 4 5 N に通知できるようになされ、これによりメモリカード 1 6 以外の種々の記録媒体にダウンロードする場合であっても、メモリカード 1 6 にダウンロードする場合と同様に、簡易に I D コードを入力できるようになされている。

【 0 1 0 9 】

さらに再生装置 5 0 は、ユーザーの選択操作に応じて、中央処理ユニット 5 1 により所定の処理手順を実行することにより、送受信部 4 9 を介して携帯電話 4 6 A を遠隔制御し、これによりこの携帯電話 4 6 A を単なる中継装置として使用して、直接、ウェブサーバー 1 4、I D サーバー 1 5 をアクセスする。再生装

置 5 0 は、このアクセスにより図示しない表示部を介して、図 1 の商品流通システム 1 の携帯電話 6 A に説明したと同様に商品、コンテンツの検索を受け付け、ID コードを取得する。さらに取得した ID コードをメモリカード 1 6 に記録して店舗端末 4 5 A ~ 4 5 N に通知し、又は送受信部 4 9 を介して直接に店舗端末 4 5 A ~ 4 5 N に通知する。

【 0 1 1 0 】

これによりこの実施の形態では、電子コンテンツを利用する再生装置 5 0 によるアクセスによっても ID コードを取得し、さらには店舗端末に入力できるようになされている。

【 0 1 1 1 】

これらによりこの実施の形態においては、携帯電話 4 6 A の操作によりウェブサーバー 1 4 をアクセスし、再生装置 5 0 を制御してメモリカード 1 6 に ID コードを記録する場合には、第 1 の実施の形態と同様に、携帯電話 6 A を構成する送受信部 2 5、中央処理ユニット 2 6 が、ウェブサーバー 1 4 に記録された電子コンテンツを検索する為の検索用データをアクセスして所望する電子コンテンツを特定し、該電子コンテンツを特定する ID コードを取得するアクセス手段を構成するのに対し、送受信部 4 7、再生装置 5 0 が、この ID コードにより電子コンテンツを特定してサービス提供端末である店舗端末 5 A ~ 5 N をアクセス可能に、ID コードを記録する記録手段を構成する。

【 0 1 1 2 】

これに対して再生装置 5 0 の操作により携帯電話 4 6 A を単なる中継装置として使用してウェブサーバー 1 4 をアクセスし、メモリカード 1 6 に ID コードを記録する場合には、再生装置 5 0 の送受信部 4 9、中央処理ユニット 5 1 が、ウェブサーバー 1 4 に記録された電子コンテンツを検索する為の検索用データをアクセスして所望する電子コンテンツを特定し、該電子コンテンツを特定する ID コードを取得するアクセス手段を構成するのに対し、記録再生部 5 2 が、この ID コードにより電子コンテンツを特定してサービス提供端末である店舗端末 5 A ~ 5 N をアクセス可能に、ID コードを記録する記録手段を構成する。

【0113】

図22に示す構成によれば、無線通信又は光通信によりIDコードを通知することにより、第1の実施の形態と同様の効果に加えて、種々の記録媒体にダウンロードする場合、さらには種々の情報端末によりアクセスする場合等に広く適用して、ユーザーの使い勝手を向上することができる。

【0114】

(4) 第4の実施の形態

図24は、本発明の第4の実施の形態に係る商品流通システムを示すブロック図である。この商品流通システム61は、デジタル放送によるデータ放送を利用して、所望するユーザーにゲームソフト、音楽等の電子コンテンツをダウンロードする。

【0115】

商品流通システム61において、放送局62は、放送番組を音楽等の電子コンテンツと多重化し、デジタル放送波によりアンテナ62より送出する。すなわち放送局62は、データ放送に供するコンテンツをコンテンツサーバー63に記録し、また各コンテンツを特定するIDコードをIDコードサーバー64に保持する。コンテンツサーバー63は、電話回線を介して、各ユーザーのセットトップボックス65からのアクセスを受け付け、これらセットトップボックス65からの要求により、この要求に係るセットトップボックス65でのみ利用可能にデータ処理して、保持したコンテンツをマルチプレクサー(MUX)66に送出する。コンテンツサーバー63は、この処理において、セットトップボックス65からIDコードによりコンテンツの特定を受け付ける。

【0116】

また放送局62は、このようなコンテンツの検索用のデータをウェブサーバー67に保持する。ここでウェブサーバー67は、インターネットに開設したホームページによりこの検索用のデータをアクセスできるように構成され、このアクセスによりユーザーがコンテンツサーバー63に記録されたコンテンツを指定すると、対応するIDコードをIDコードサーバー64より送出する。

【0117】

これによりこの実施の形態では、携帯電話6Aにより放送局62のホームページをアクセスし、データ放送により提供される各種コンテンツを検索できるようになされ、さらに検索したコンテンツを特定するIDコードを携帯電話6Aで取得できるようになされている。

【0118】

マルチプレクサー66は、このようなコンテンツ、電子番組ガイド等と、放送番組とを多重化して出力し、変調回路(MOD)は、このマルチプレクサー66の出力データを変調してディジタル放送波を生成し、アンテナ62より送信する。

【0119】

セットトップボックス65は、このディジタル放送波を受信して処理することにより、所望のディジタル放送番組を受信し、さらには種々の電子コンテンツを取得できるようになされている。すなわちセットトップボックス65は、アンテナ71によりディジタル放送波を受信し、コンバータ72は、このディジタル放送波をダウンコンバートして出力する。復号回路73は、このコンバータ72の出力信号を信号処理して再生データを得、この再生データをデータ処理することにより、ユーザーの選局したディジタル放送番組について、ビデオ信号及びオーディオ信号をモニタ装置74に出力する。これによりの商品流通システム61では、ディジタル放送による番組をモニタ装置74で試聴できるようになされている。

【0120】

さらに復号回路73は、再生データのデータ処理により、データ放送により伝送された電子コンテンツのデータを記録再生部75に出力し、記録再生部75は、この電子コンテンツのデータをメモリカード16に記録する。これによりこの実施の形態では、データ放送により送出される各種コンテンツをメモリカード16にダウンロードできるようになされている。

【0121】

コントローラ77は、このセットトップボックス65の動作を制御するコント

ローラであり、図示しないリモートコントローラーの操作に応動して、復号回路 7 3 の動作等を制御することにより、ユーザーの所望するチャンネルを選局してモニタできるようにする。コントローラ 7 7 は、このような制御において、ユーザーが ID コードによるコンテンツのダウンロードを指示すると、モニタ装置 7 4 にメッセージを表示してメモリカード 1 6 による ID コードの入力、又はキー操作による ID コードの入力を促す。コントローラ 7 7 は、ここでユーザーがキー操作による ID コードの入力を選択すると、続いてリモートコントローラーの操作による ID コードの入力を受け付ける。これに対して、メモリカード 1 6 による ID コードの入力が選択されると、メモリカード 1 6 の装着をユーザーに指示し、さらに記録再生部 7 5 を駆動してメモリカード 1 6 より ID コードを取得する。

【 0 1 2 2 】

コントローラ 7 7 は、このようにして ID コードを取得すると、放送局に回線を接続し、ID コードを通知してコンテンツのダウンロードを要求する。なおコントローラ 7 7 は、この処理において、必要に応じて課金の処理を実行する。これによりこの実施の形態においては、データ放送によるコンテンツについても、ID コードにより取得できるようになされている。

【 0 1 2 3 】

これに対してリモートコントローラーの操作によりユーザーがコンテンツの検索を指示すると、コントローラ 7 7 は、復号回路 7 3 の制御により、データ放送により提供されるメニュー画面をモニタ装置 7 4 に表示し、さらにこの表示画面におけるメニューの選択により順次表示画面を切り換える。コントローラ 7 は、この一連の操作によりユーザーによりコンテンツの指定を受け付け、さらにはこのコンテンツの ID コードをデータ放送波より取得する。コントローラ 7 7 は、このようにして ID コードを取得した場合でも、上述したメモリカード 1 6 による ID コードの入力の場合と同様にして ID サーバ 6 4 をアクセスし、これによりユーザーの所望する電子コンテンツをメモリカード 1 6 に記録する。

【 0 1 2 4 】

かくするにつき、このようにモニタ装置 7 4 の表示画面における選択によりコ

コンテンツを選択する場合にあっては、このセットトップボックスの操作に慣れており、またコンテンツの選択に慣れている場合には、比較的、簡易かつ迅速にコンテンツを選択することができる。しかしながらセットトップボックスの操作に慣れていない場合等にあっては、時間を要し、その分、番組試聴の機会が失われることとなる。しかしながらこの実施の形態においては、個人が使い慣れた携帯電話によりコンテンツを検索して取得したIDコードによりコンテンツをダウンロードできることにより、このコンテンツの提供を受けるセットトップボックスの操作においては、ユーザーの所望するコンテンツを簡易かつ確実に取得することができる。従ってこのような番組の試聴に関する機会損失を少なくすることができる。

【0125】

(5) 他の実施の形態

なお上述の実施の形態においては、記録媒体としてメモリカードに各種コンテンツを記録する場合について述べたが、本発明はこれに限らず、ミニディスク、フロッピーディスク等、種々の記録媒体に記録する場合に広く適用することができる。

【0126】

また上述の実施の形態においては、コンテンツを記録する記録媒体にIDコードを併せて記録する場合について述べたが、本発明はこれに限らず、例えば非接触型のICカード等の、個人認証、電子マネー、会員カード等に利用される種々のカード形状の記録媒体に別途IDコードを記録するようにしてもよい。

【0127】

また上述の実施の形態においては、店舗端末側で電子コンテンツを一時保持する場合について述べたが、本発明はこれに限らず、店舗端末を介してリアルタイムで電子コンテンツをダウンロードする場合にも広く適用することができる。

【0128】

また上述の実施の形態においては、携帯電話、再生装置によりウェブサーバーをアクセスしてIDコードを取得する場合について述べたが、本発明はこれに限らず、パーソナルコンピュータ、PDA (Personal Digital Assistants)、

ラジオ等によりアクセスする場合にも広く適用することができる。

【0129】

また上述の実施の形態においては、電子コンテンツとして音楽及びゲームソフトをダウンロードする場合について述べたが、本発明はこれに限らず、例えば電子ブック、歌詞カード等によるテキストデータ、ビデオデータ等、種々の電子コンテンツをダウンロードする場合にも広く適用することができる。

【0130】

また上述の実施の形態においては、データ圧縮してコンテンツを伝送する場合について述べたが、本発明はこれに限らず、非圧縮により伝送する場合にも広く適用することができる。

【0131】

また上述の実施の形態においては、衛星及びデジタル放送による専用回線によりコンテンツを伝送する場合について述べたが、本発明はこれに限らず、CATV等、種々の回線によりコンテンツを伝送する場合に広く適用することができる。

【0132】

また上述の実施の形態においては、インターネットによるアクセスに対して検索用のデータとしてテキスト及び音楽ファイルを提供してコンテンツを検索する場合について述べたが、本発明はこれに限らず、例えばこれらに加えてアーティストの静止画像を提供する場合等、検索用のデータにおいては、種々のデータにより構成することができる。

【0133】

【発明の効果】

上述のように本発明によれば、電子コンテンツ等の検索により識別コードを発行することにより、コンテンツの提供端末等においてユーザーにより所望するコンテンツ等を簡易かつ確実に取得することができるようにする。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の第1の実施の形態に係る商品流通システムを示すブロック図である。

【図 2】

図 1 の商品流通システムの全体構成を示すブロック図である。

【図 3】

図 1 の商品流通システムにおける店舗端末のトップ画面を示す平面図である。

【図 4】

図 3 のトップ画面において、ミュージックダウンロードのメニューが選択された場合を示す平面図である。

【図 5】

図 4 のメニュー画面において、音楽名が選択された場合を示す平面図である。

【図 6】

図 5 のメニュー画面において、買うのメニューが選択された場合を示す平面図である。

【図 7】

図 6 の画面に続くの画面を示す平面図である。

【図 8】

図 7 の画面との対比により、金額を支払った場合を示す平面図である。

【図 9】

音楽のダウンロード中の状態を示す平面図である。

【図 1 0】

ダウンロードの終了時点の状態を示す平面図である。

【図 1 1】

一連の処理が終了した際の表示画面を示す平面図である。

【図 1 2】

図 4 のメニュー画面において、所定のアーティスト名が選択された場合を示す平面図である。

【図 1 3】

図 1 2 との対比により、曲の選択の説明に供する平面図である。

【図 1 4】

I Dコードによる音楽購入の説明に供する平面図である。

【図 1 5】

キー操作による I D コードの入力画面を示す平面図である。

【図 1 6】

I D コードの入力による確認のための表示画面を示す平面図である。

【図 1 7】

携帯電話によるアクセスのトップ画面を示す平面図である。

【図 1 8】

図 1 7 のトップ画面において、ミュージックダウンロードのメニューが選択された場合を示す平面図である。

【図 1 9】

図 1 8 のメニュー画面において、おすすめアーティストのメニューが選択された場合を示す平面図である。

【図 2 0】

図 1 9 のメニュー画面において、所定のアーティスト名が選択された場合を示す平面図である。

【図 2 1】

I D コードの通知画面を示す平面図である。

【図 2 2】

I D コードによる音楽購入の一連の処理を示すフローチャートである。

【図 2 3】

第 3 の実施の形態に係る商品流通システムを示すブロック図である。

【図 2 4】

第 4 の実施の形態に係る商品流通システムを示すブロック図である。

【図 2 5】

店舗端末における音楽のダウンロードサービスにおける処理を示すフローチャートである。

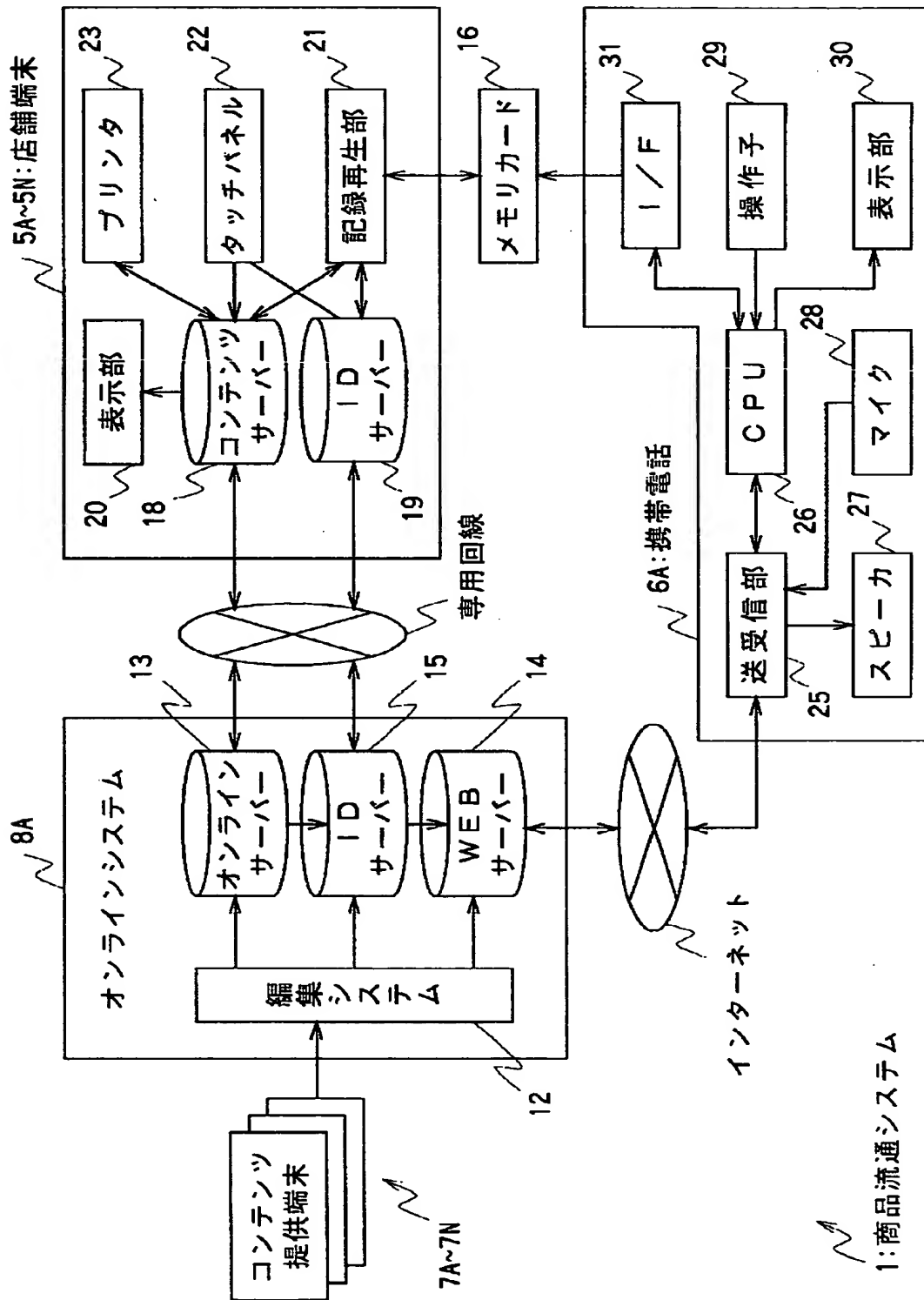
【符号の説明】

1、4 1、6 1 ……商品流通システム、2 A ～ 2 N、3 A ～ 3 N ……商品提供者、4 A ～ 4 N ……販売店、5 A ～ 5 N ……店舗端末、6 A、4 6 A ……携帯

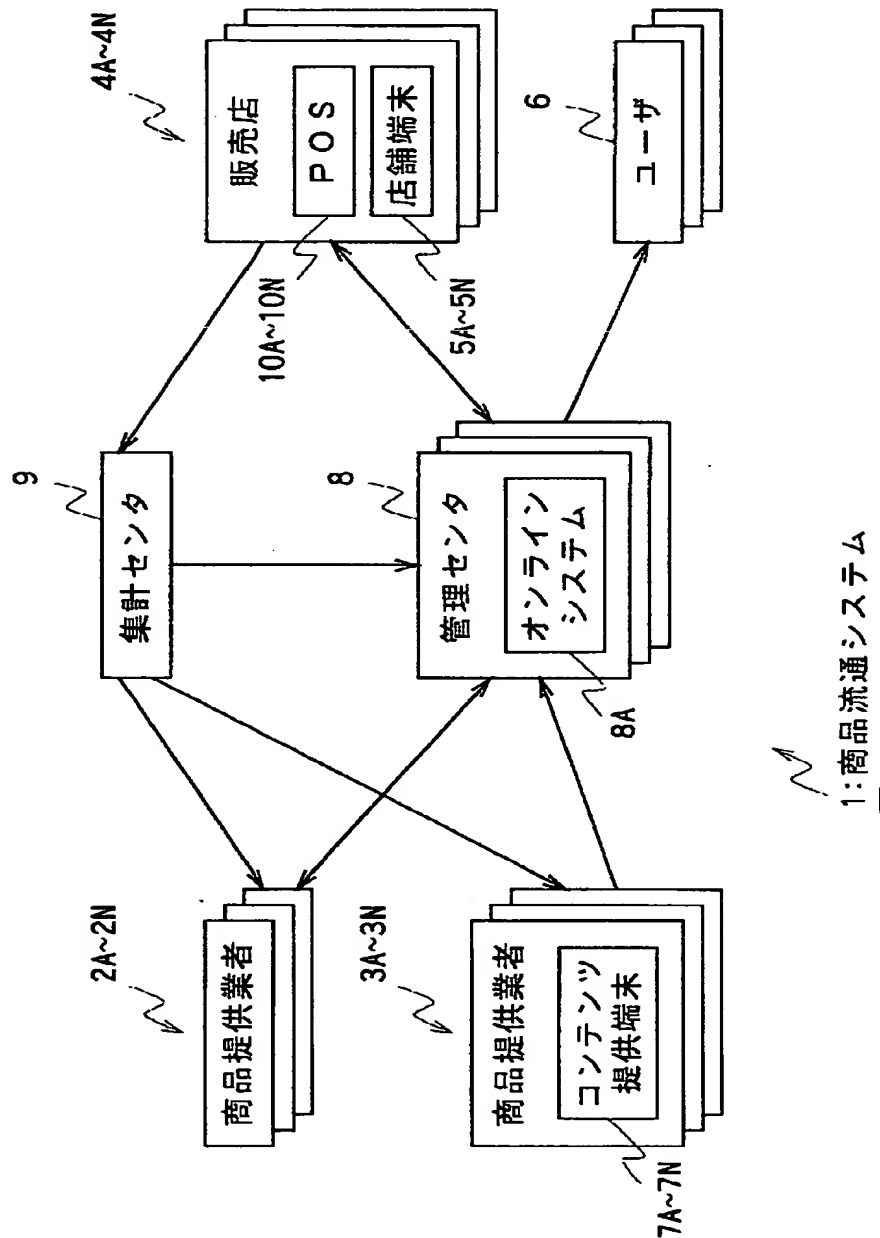
電話、7 A ~ 7 Nコンテンツ提供端末、8 Aオンラインシステム、1 2
.....編集システム、1 3オンラインサーバー、1 4、6 7ウェブサー
バー、1 5、1 9、6 4I Dサーバー、1 6メモリカード、1 8、6 3
.....コンテンツサーバー、5 0再生装置、6 5セットトップボックス

【書類名】 図面

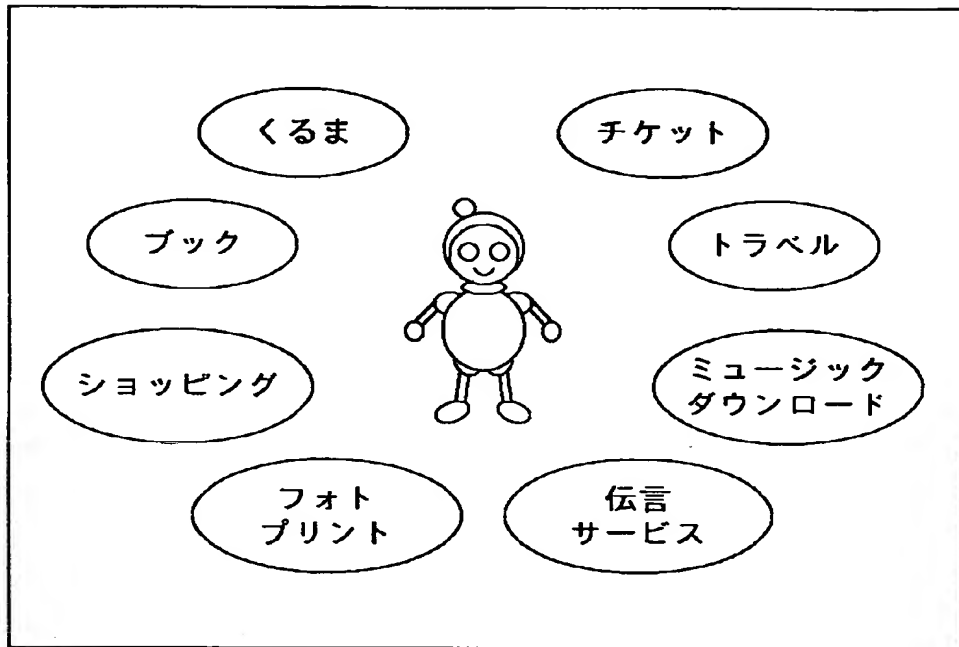
【図1】



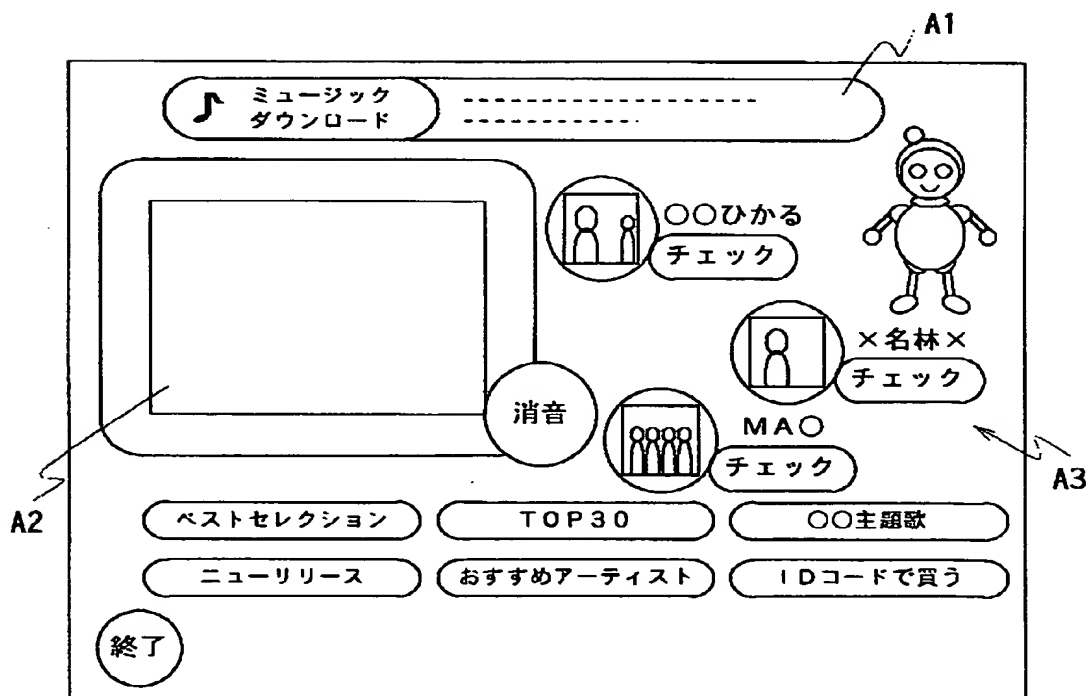
【図 2】



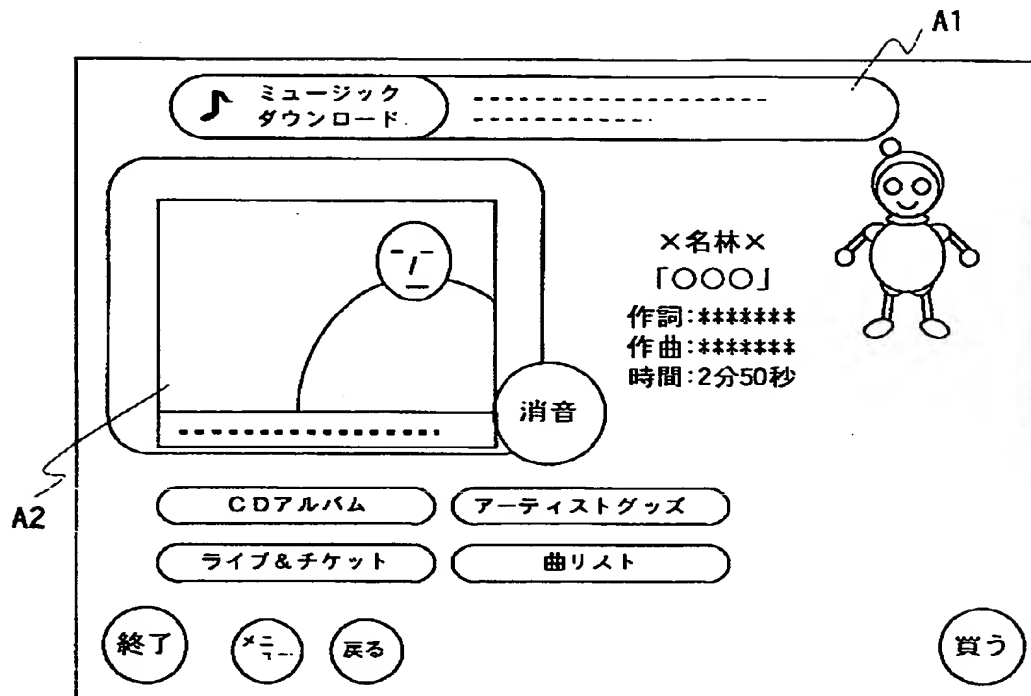
【図3】



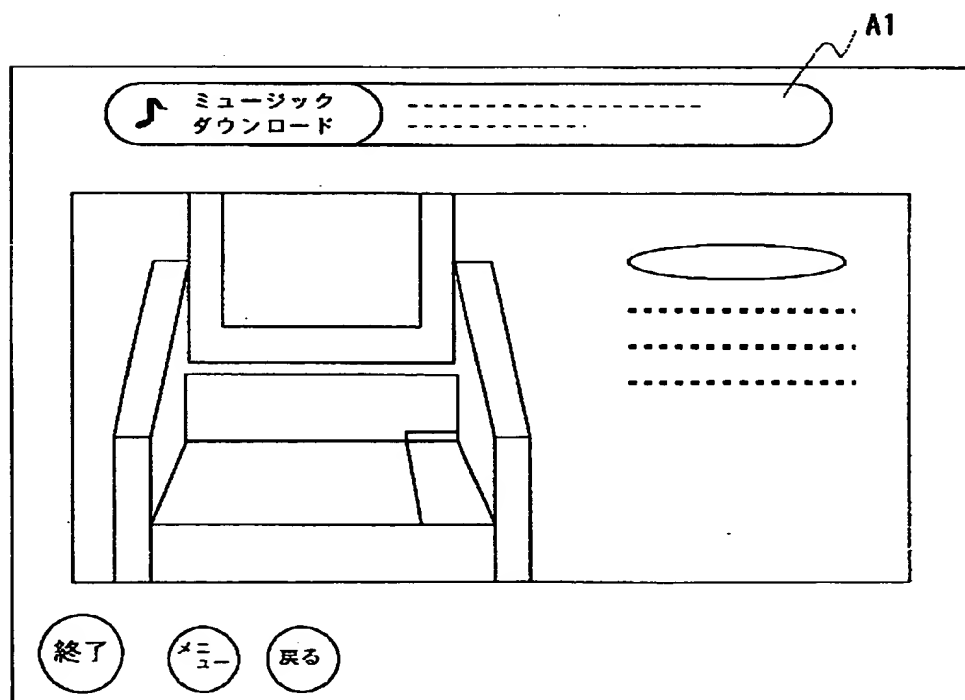
【図4】



【図5】



【図6】



【図7】

ミュージック
ダウンロード

×名林×
「〇〇〇」
作詞:*****
作曲:*****
時間:2分50秒

お買い上げ金額 : 350円
お預かり金額 : 0円

変更

終了

メニュー

戻る

H1

A1

【図8】

ミュージック
ダウンロード

×名林×
「〇〇〇」
作詞:*****
作曲:*****
時間:2分50秒

お買い上げ金額 : 350円
お預かり金額 : 300円

変更

終了

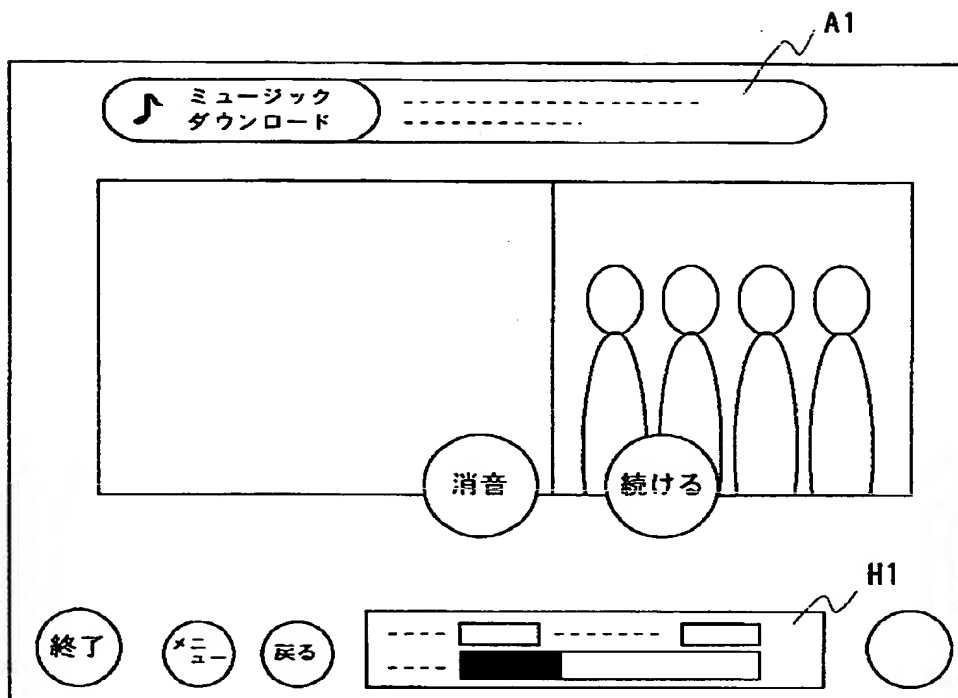
メニュー

戻る

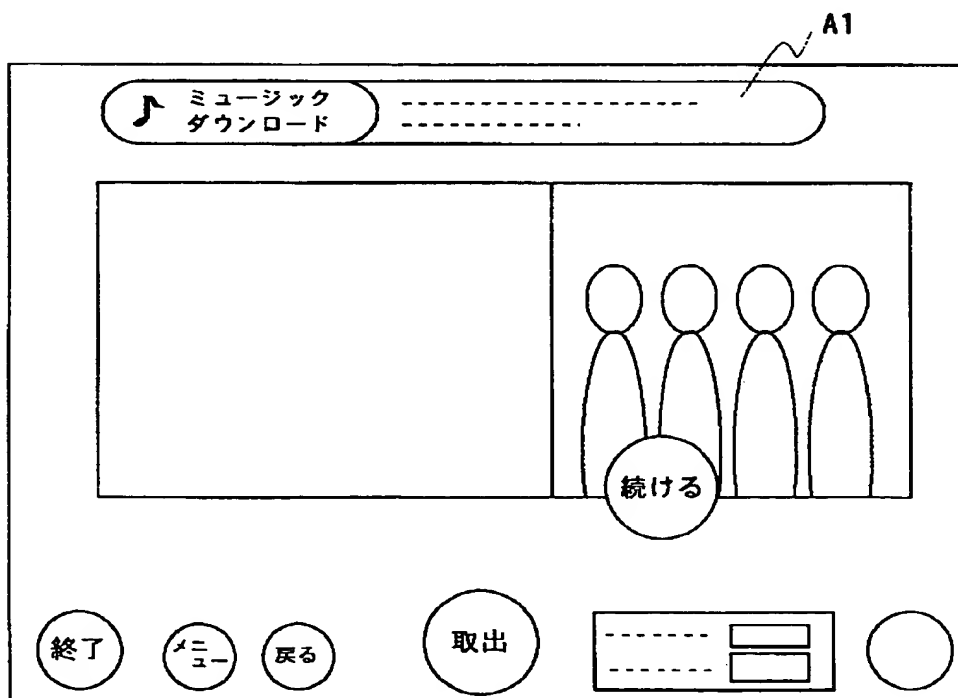
H1

A1

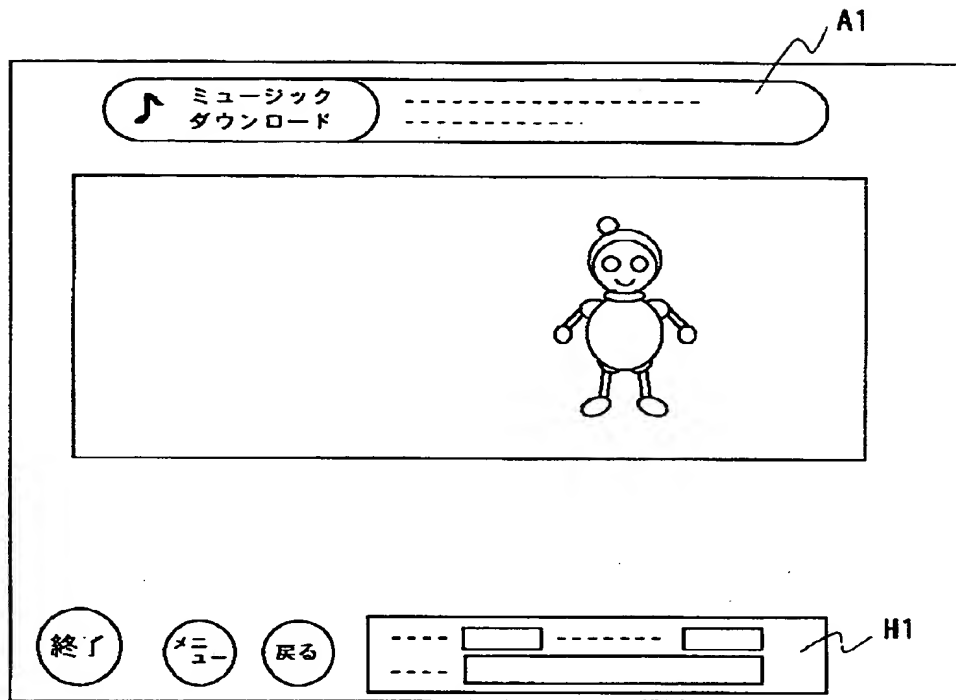
【図 9】



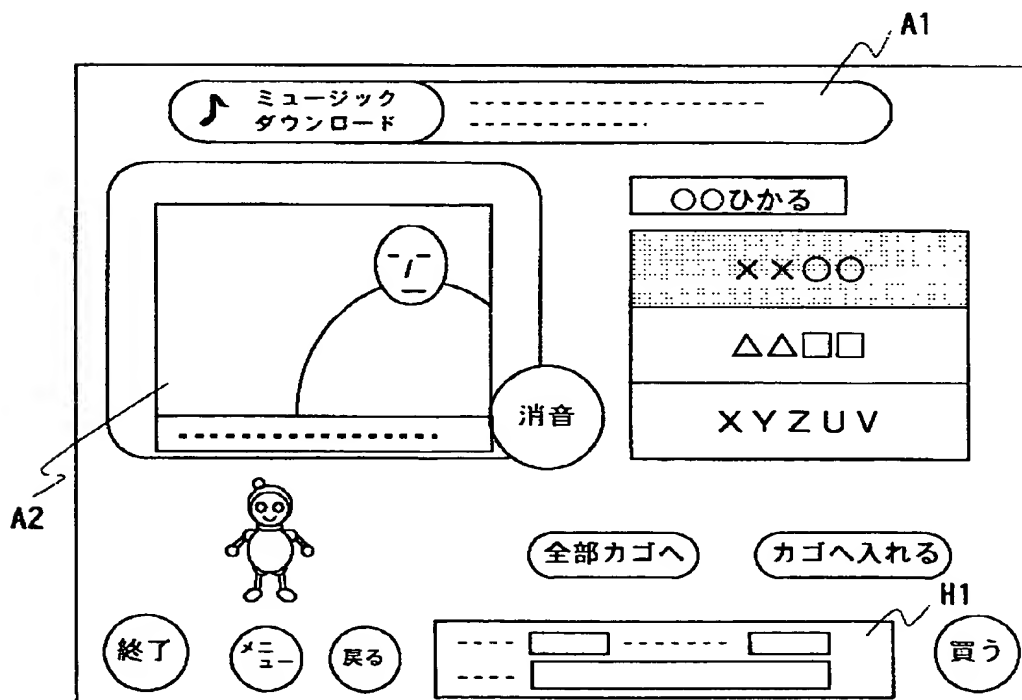
【図 10】



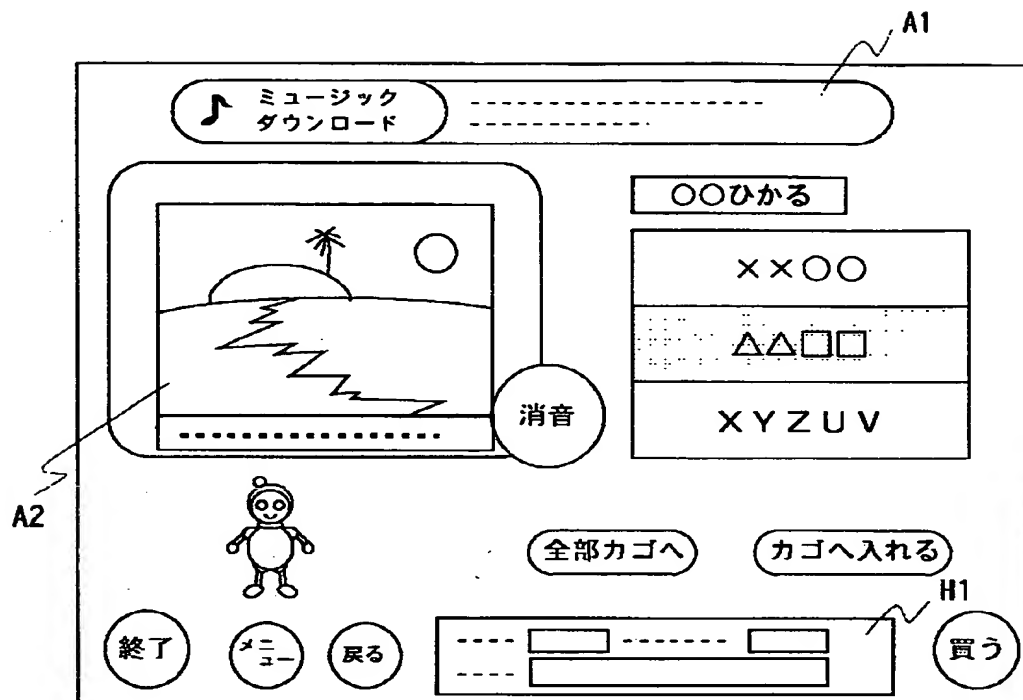
【図11】



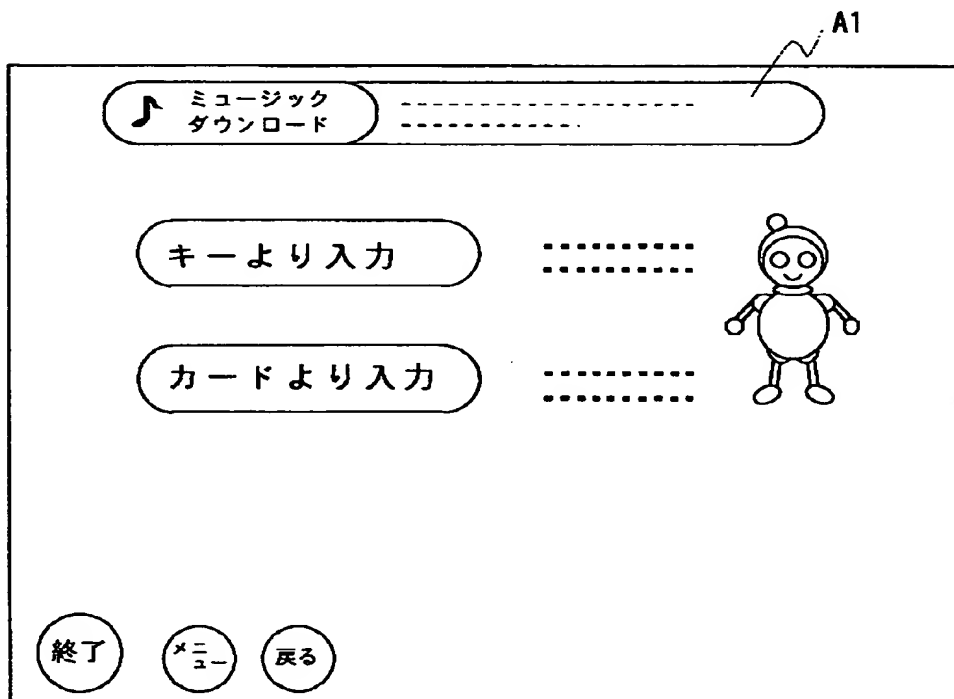
【図12】



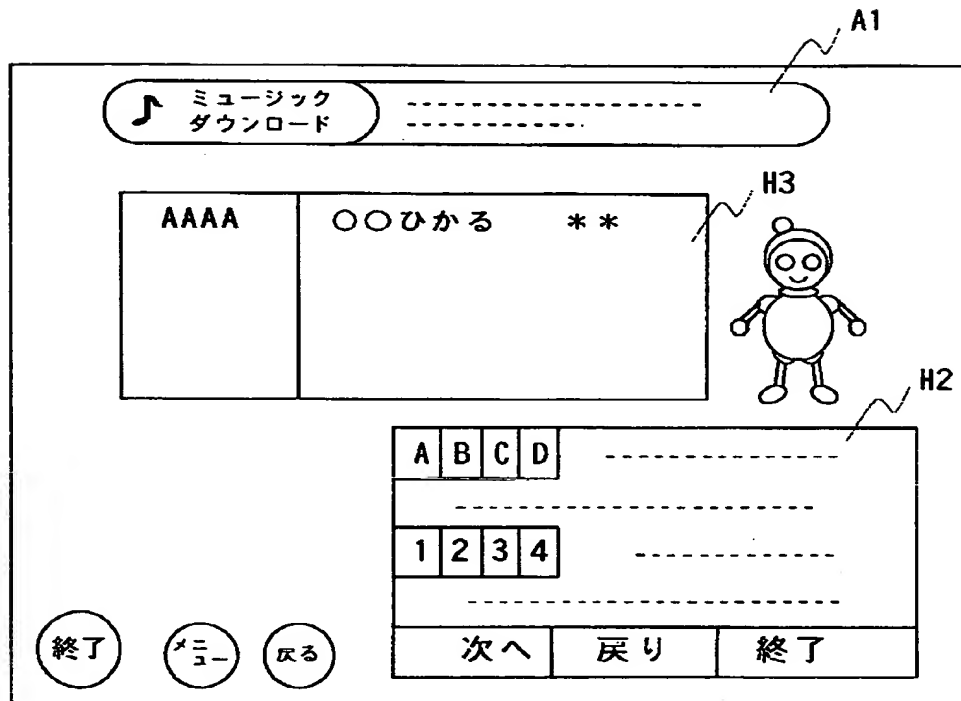
【図13】



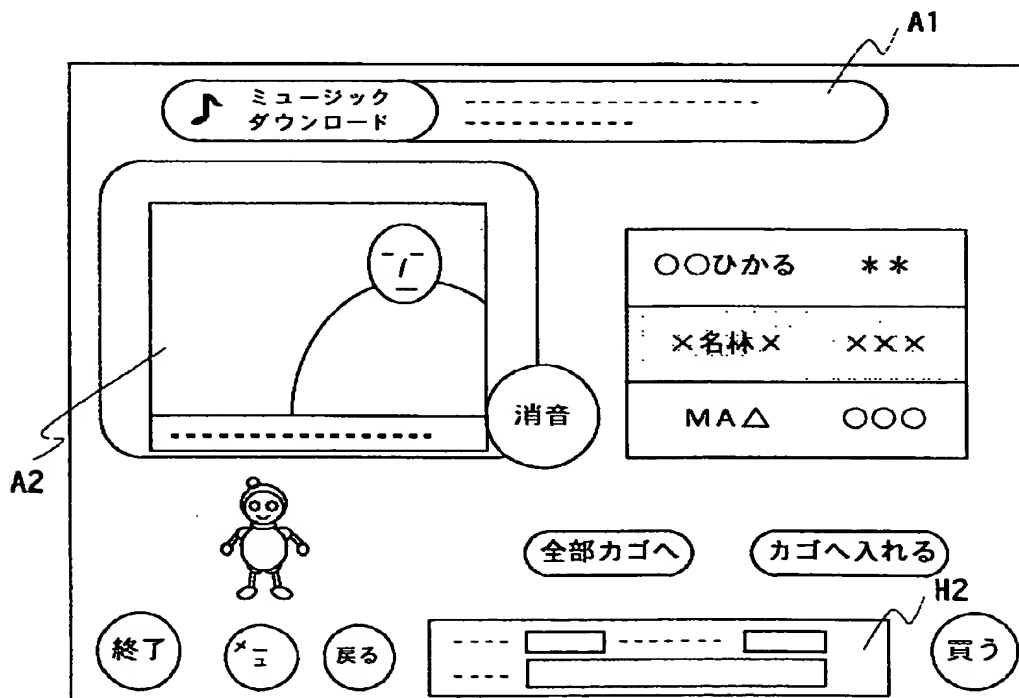
【図14】



【図 15】



【図 16】



【図 17】

〇〇〇サイト	
1 チケット	
2 トラベル	
3 ミュージックダウンロード	
4 伝言サービス	
5 ショッピング	
6 ブック	
7 くるま	
終了	

【図 18】

ミュージックダウンロード	
1 おすすめアーティスト	
2 ベストセレクション	
3 ニューリリース	
4 TOP30	
5 〇〇主題歌	
戻る	
終了	

【図19】

ミュージックダウンロード	
1	〇〇〇ひかる
2	×名林×
3	MAO
4	-----
5	-----
戻る 終了	

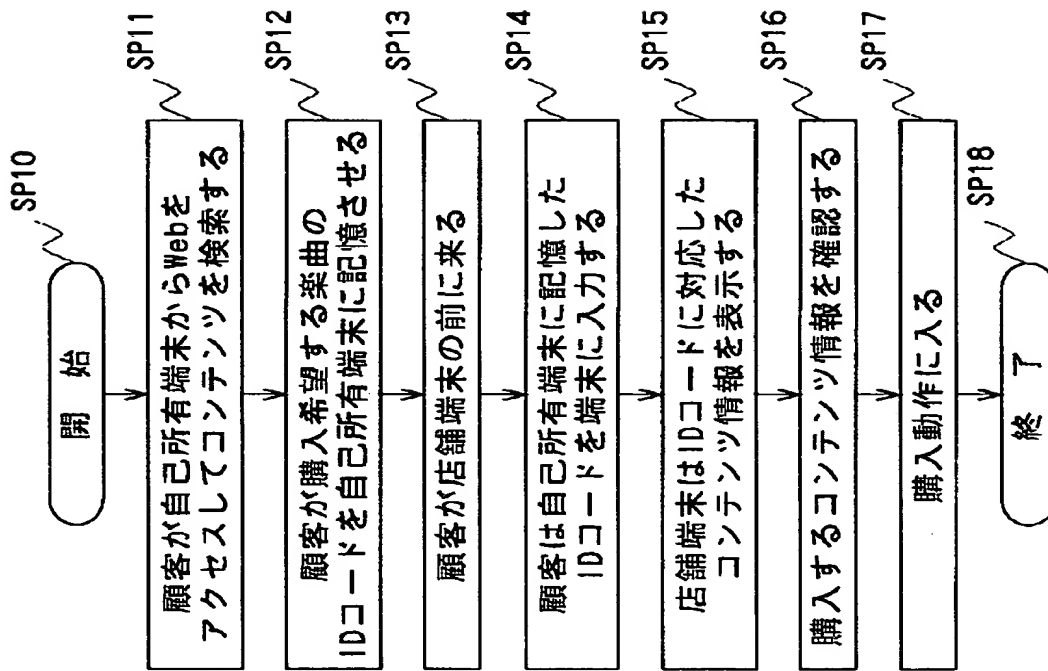
【図20】

ミュージックダウンロード	
×名林× 「〇〇〇」 作詞:***** 作曲:***** 時間:2分50秒 再生 IDコード 戻る 終了	

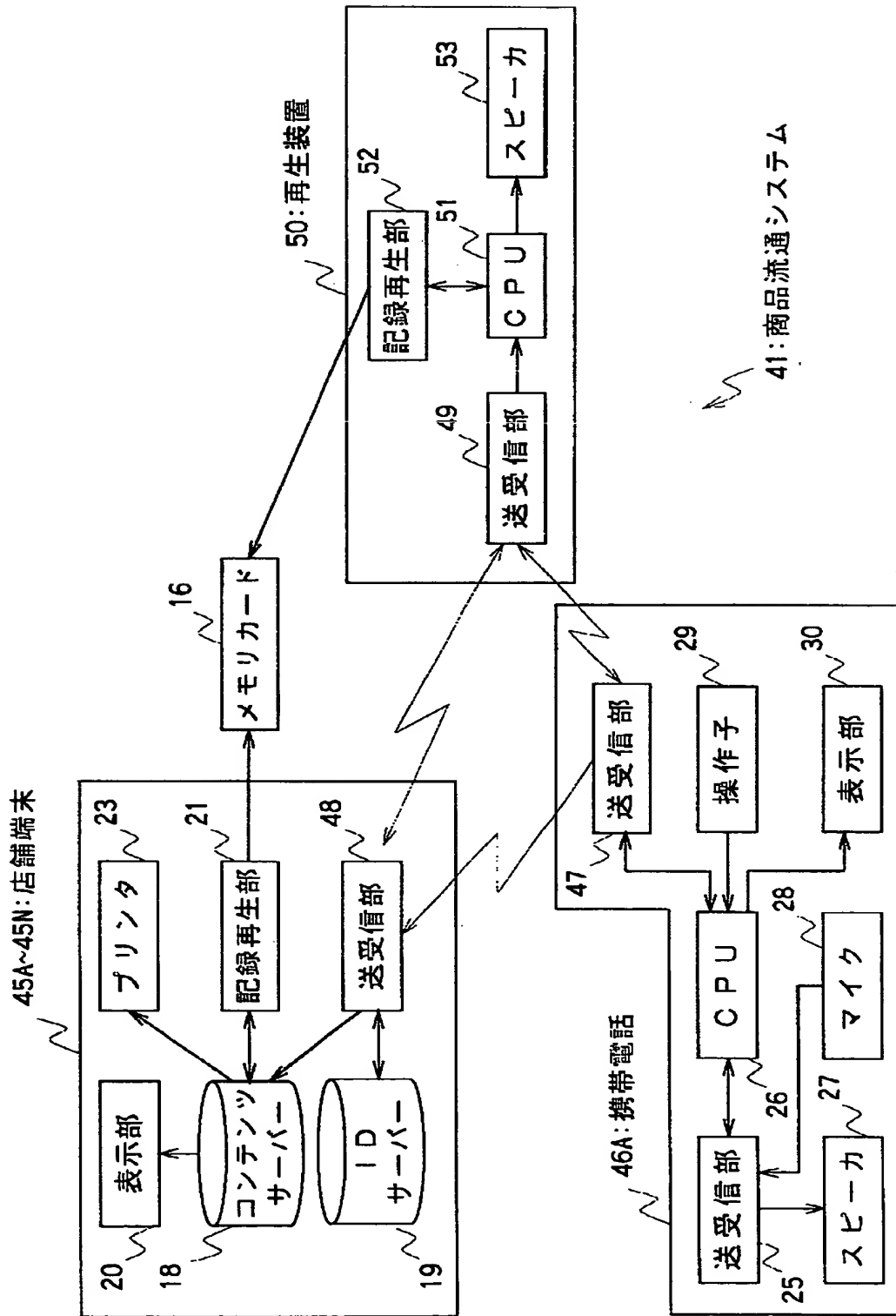
【図21】

ミュージックダウンロード	
×名林×	
「〇〇〇」	
作詞:*****	
作曲:*****	
時間:2分50秒	
購入金額	300円
IDコード	AAAA
戻る	
終了	

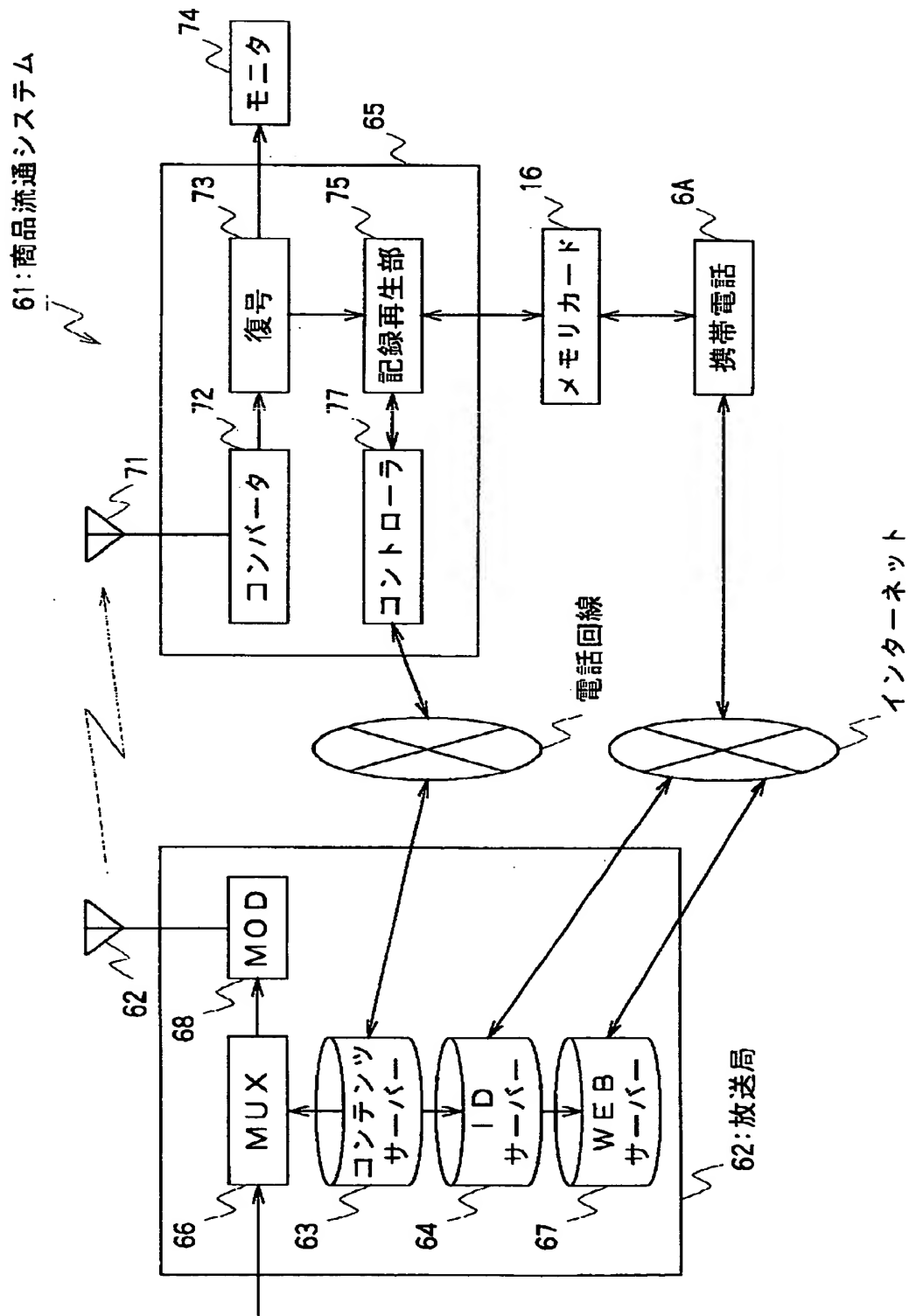
【図 22】



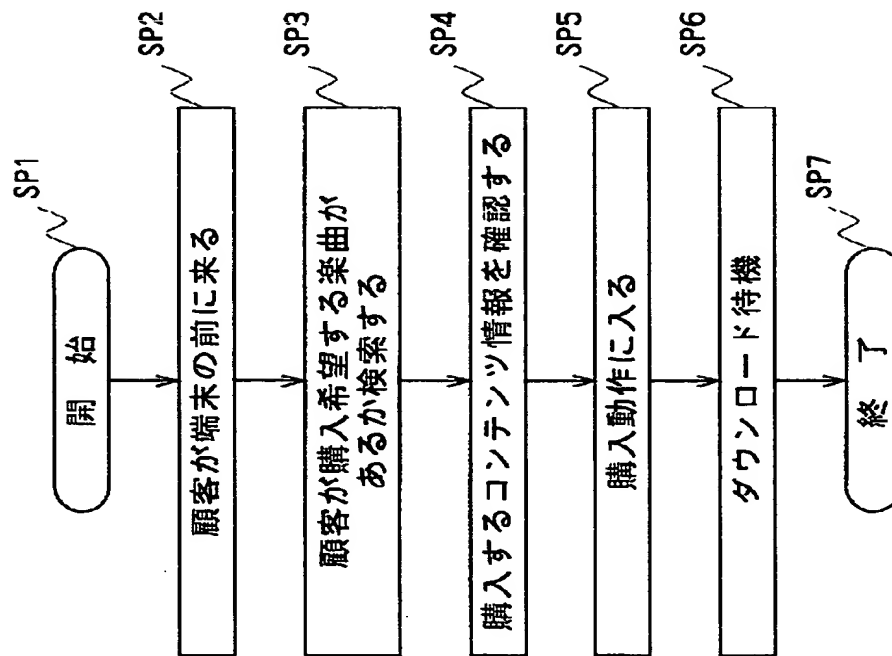
【図23】



【図24】



【図 2 5】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 本発明は、サービス提供方法に関し、例えばコンビニエンスストアにおける音楽のダウンロードのサービスに適用して、コンテンツの提供端末等においてユーザーにより所望するコンテンツ等を簡易かつ確実に取得することができるようにする。

【解決手段】 本発明は、電子コンテンツ等の検索により識別コードを発行する

。

【選択図】 図 1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000002185]

1. 変更年月日	1990年 8月30日
[変更理由]	新規登録
住 所	東京都品川区北品川6丁目7番35号
氏 名	ソニー株式会社